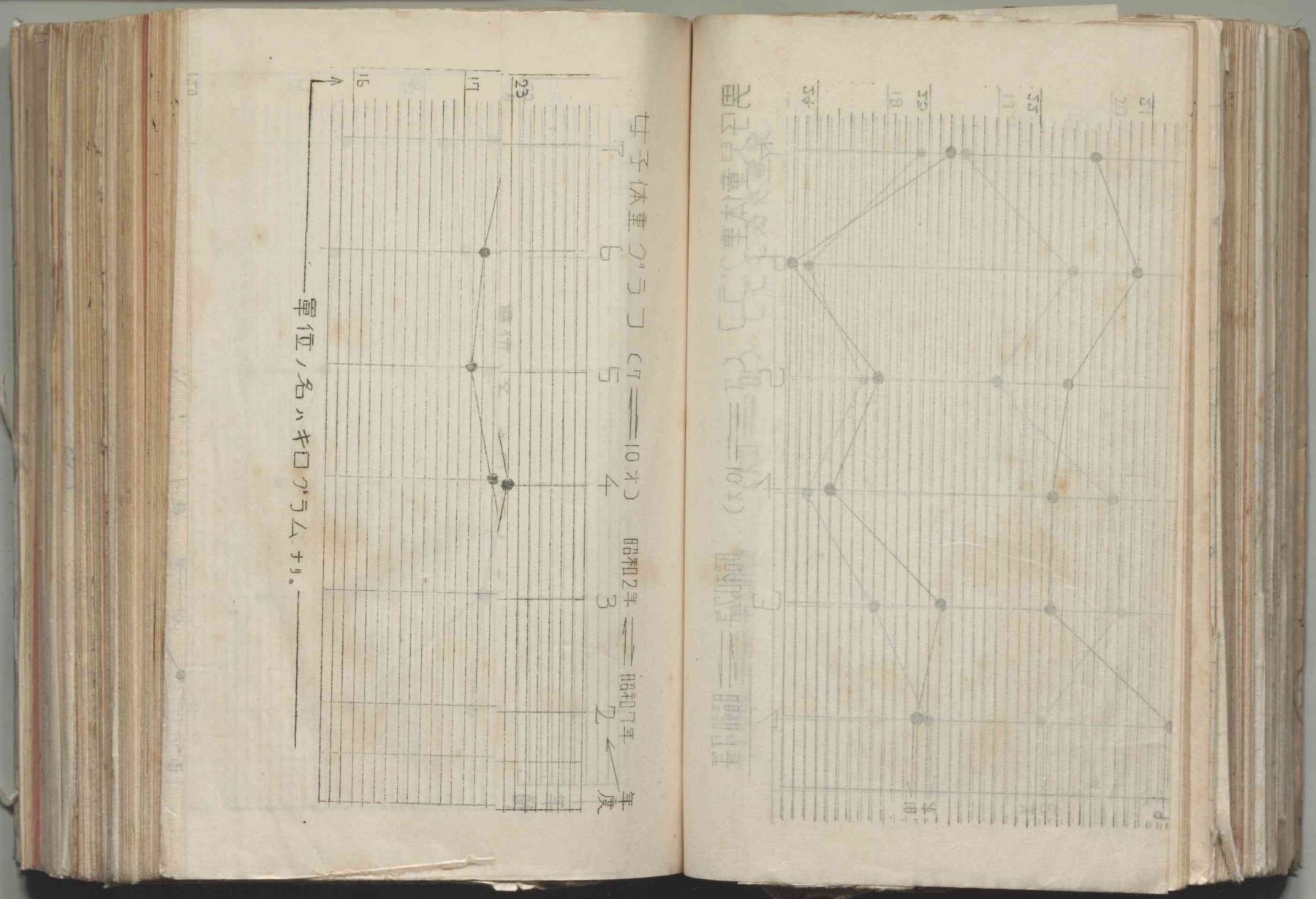
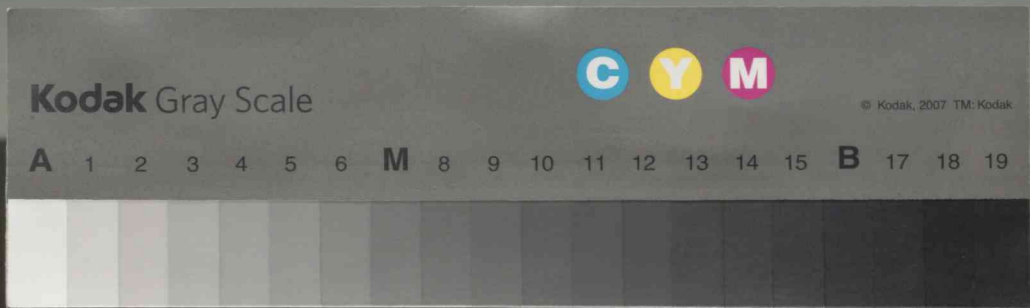
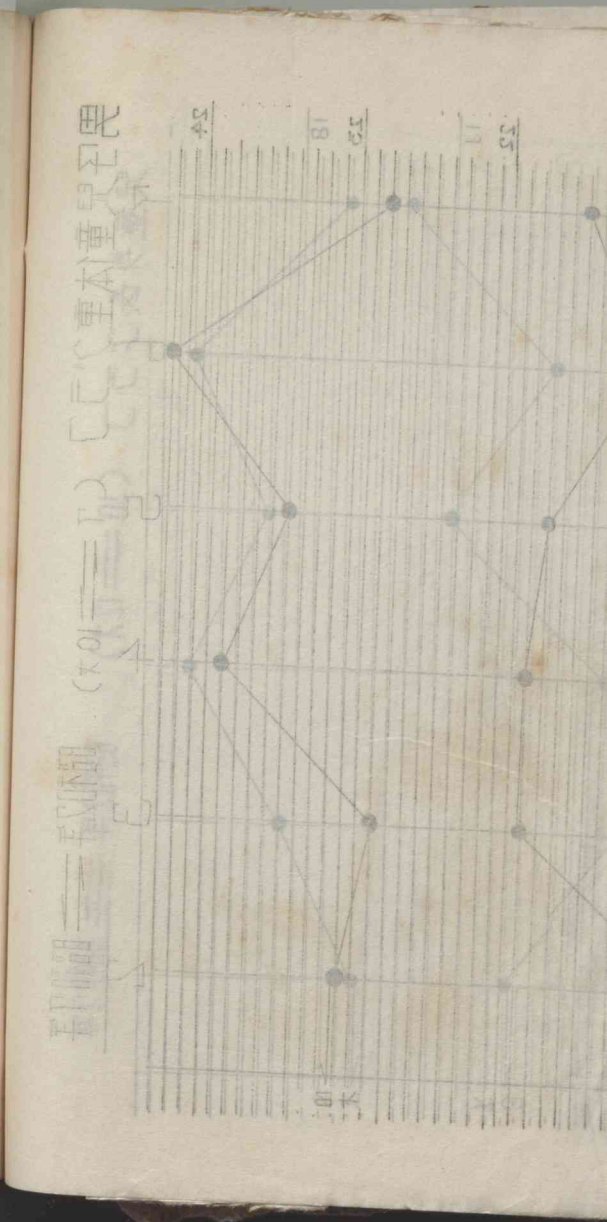
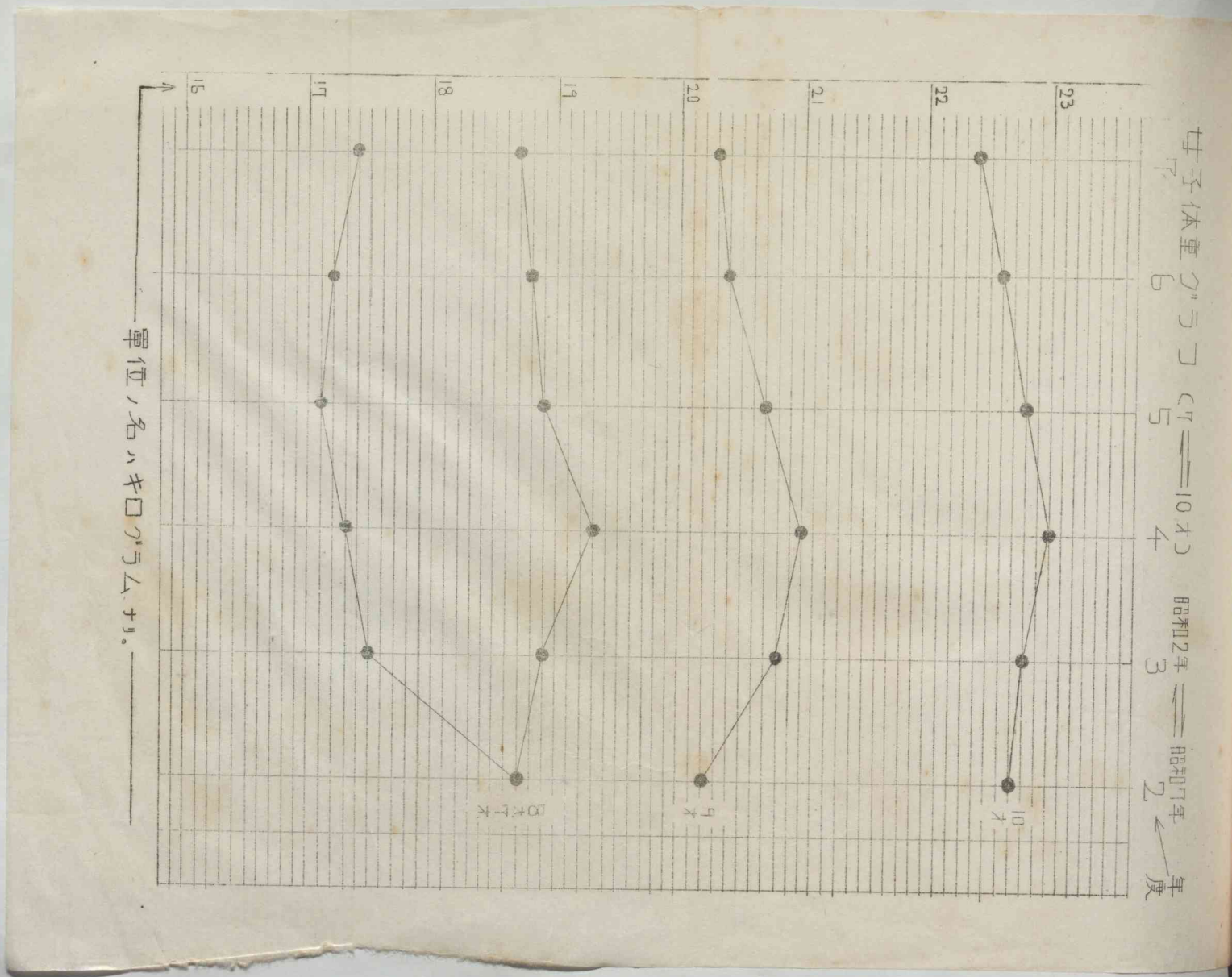
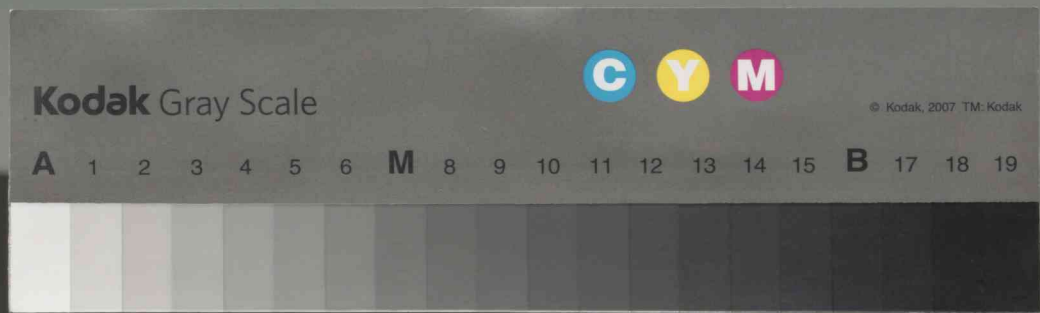
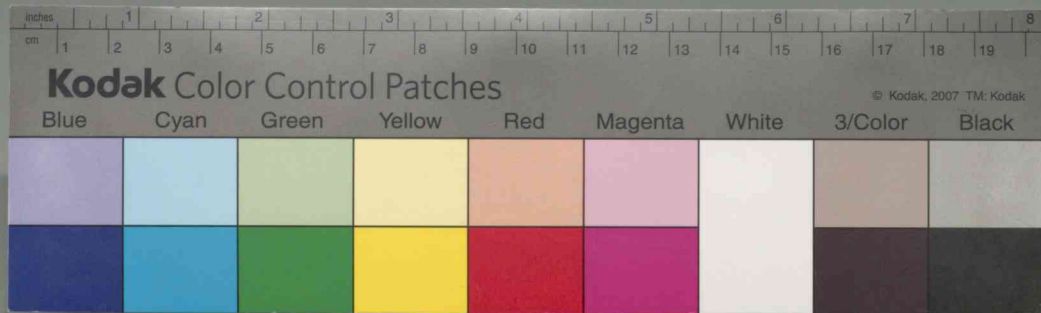


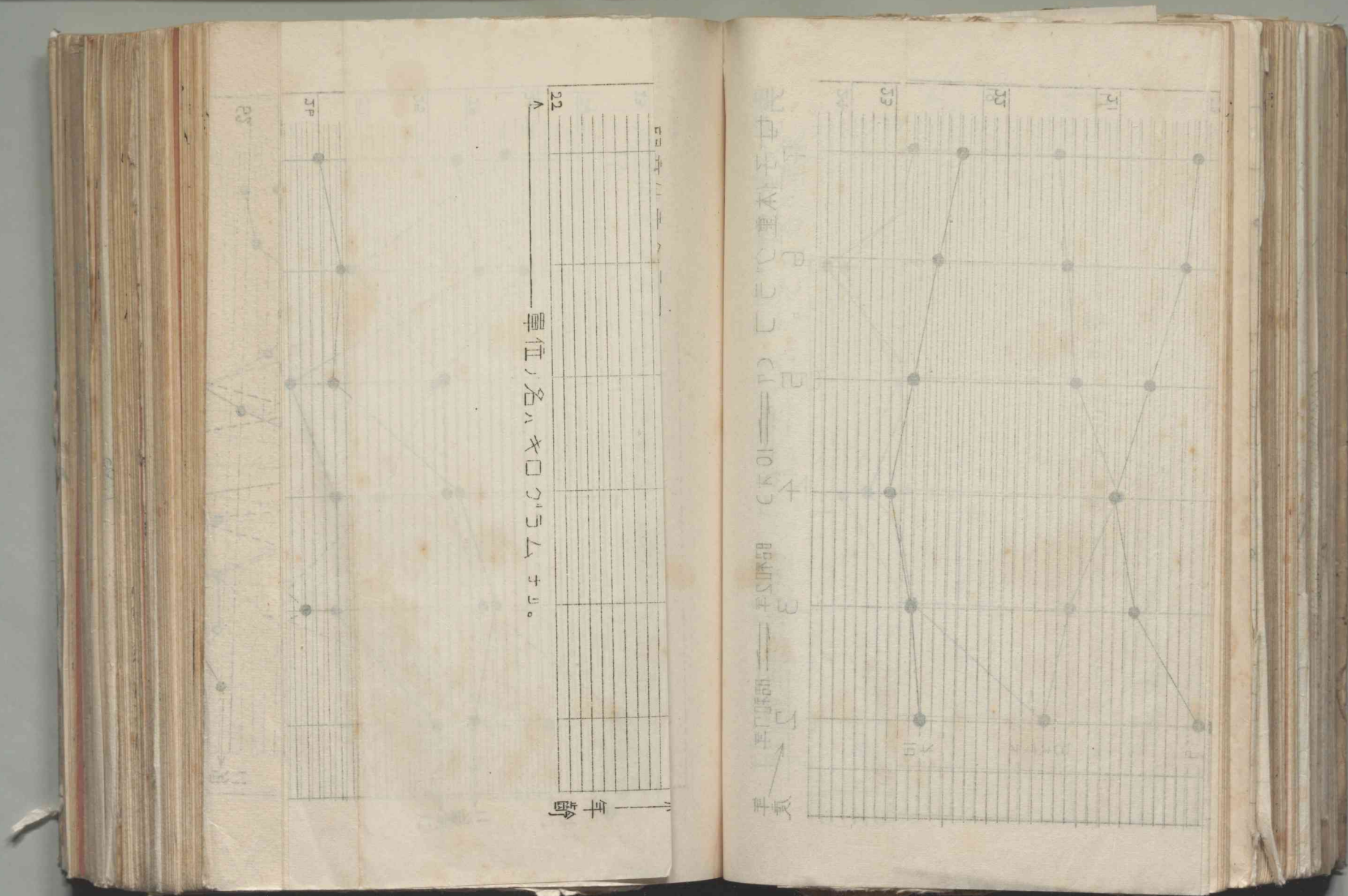
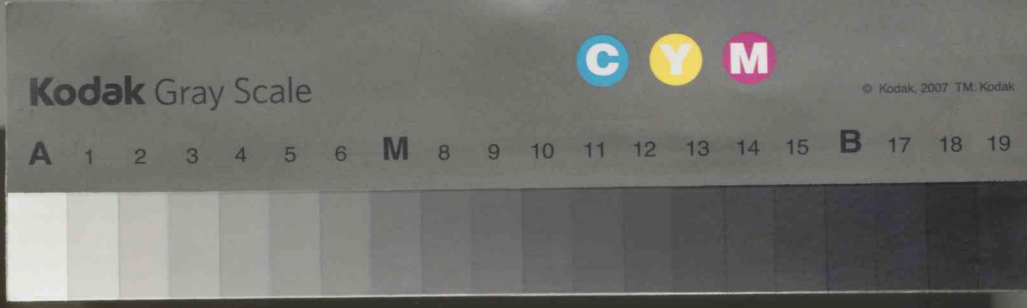
492 西大芦地区 西大芦小学校所蔵資料

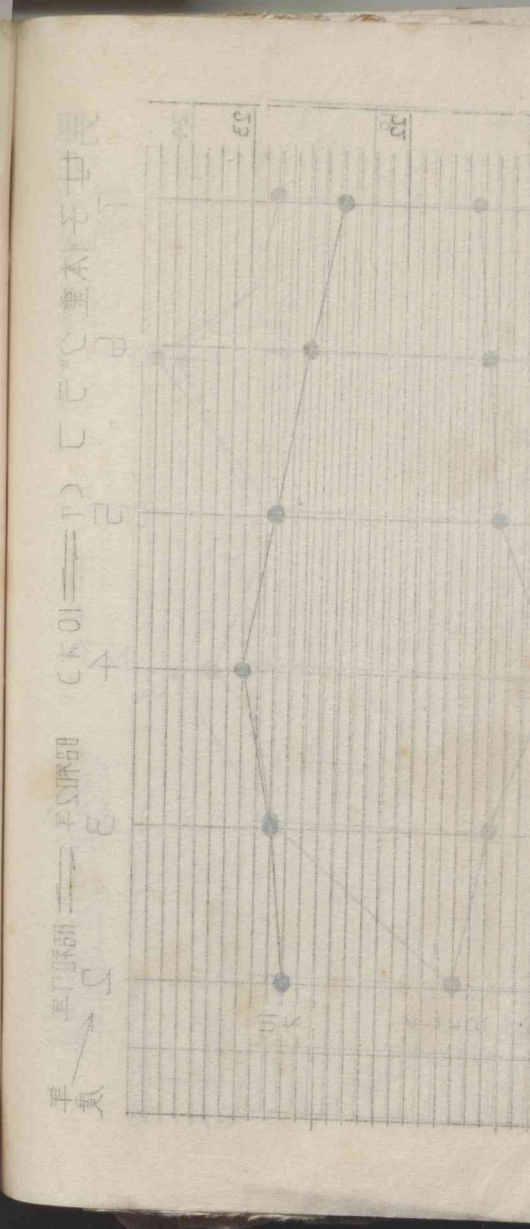
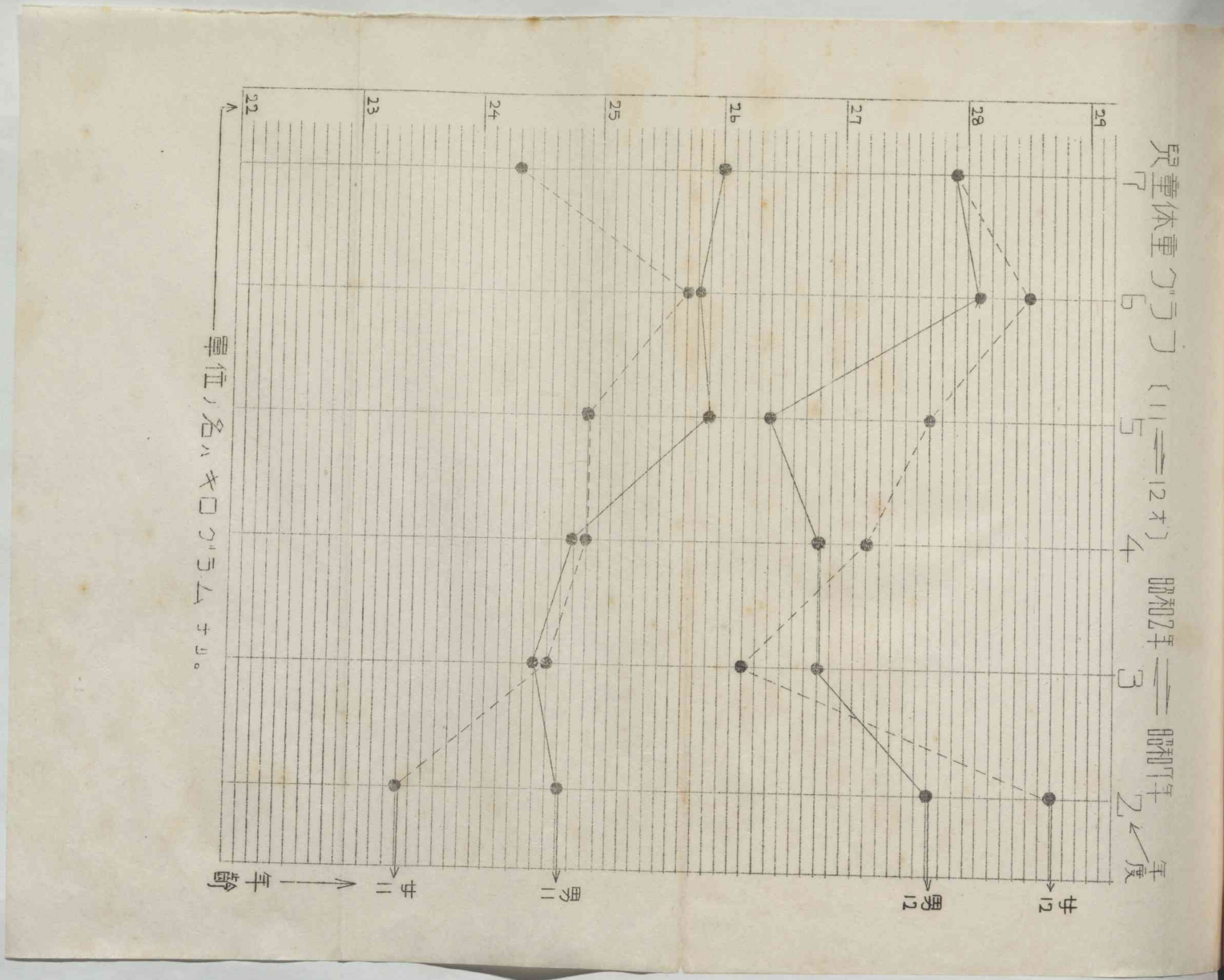
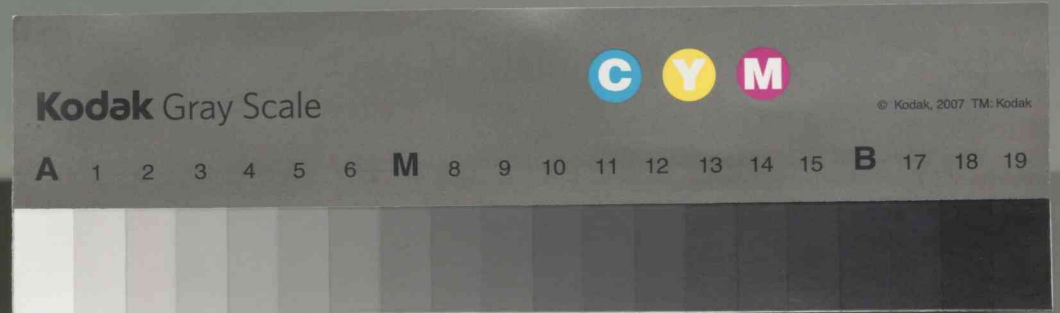
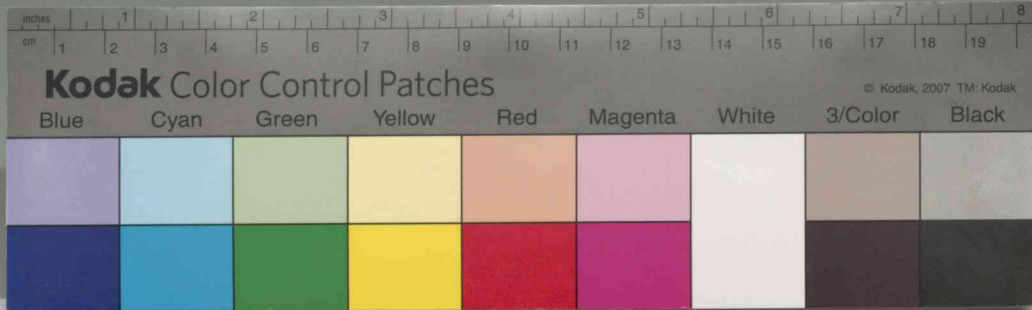
13

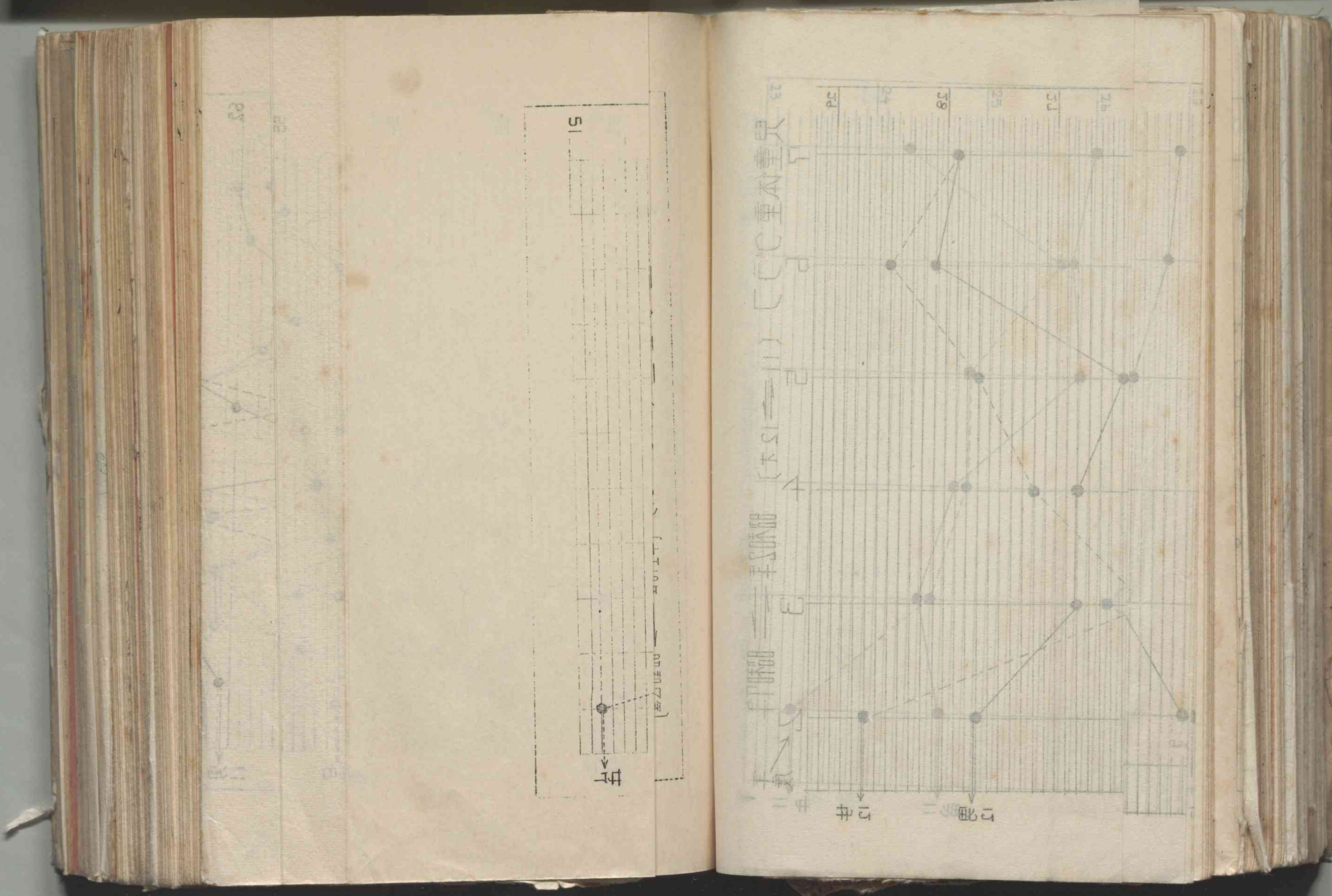
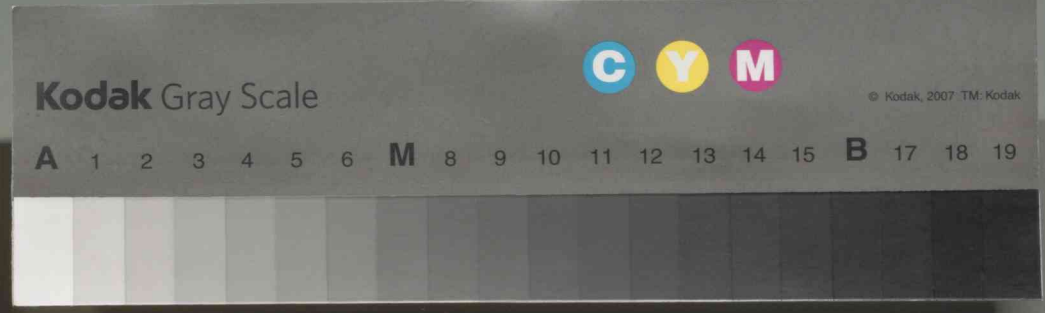








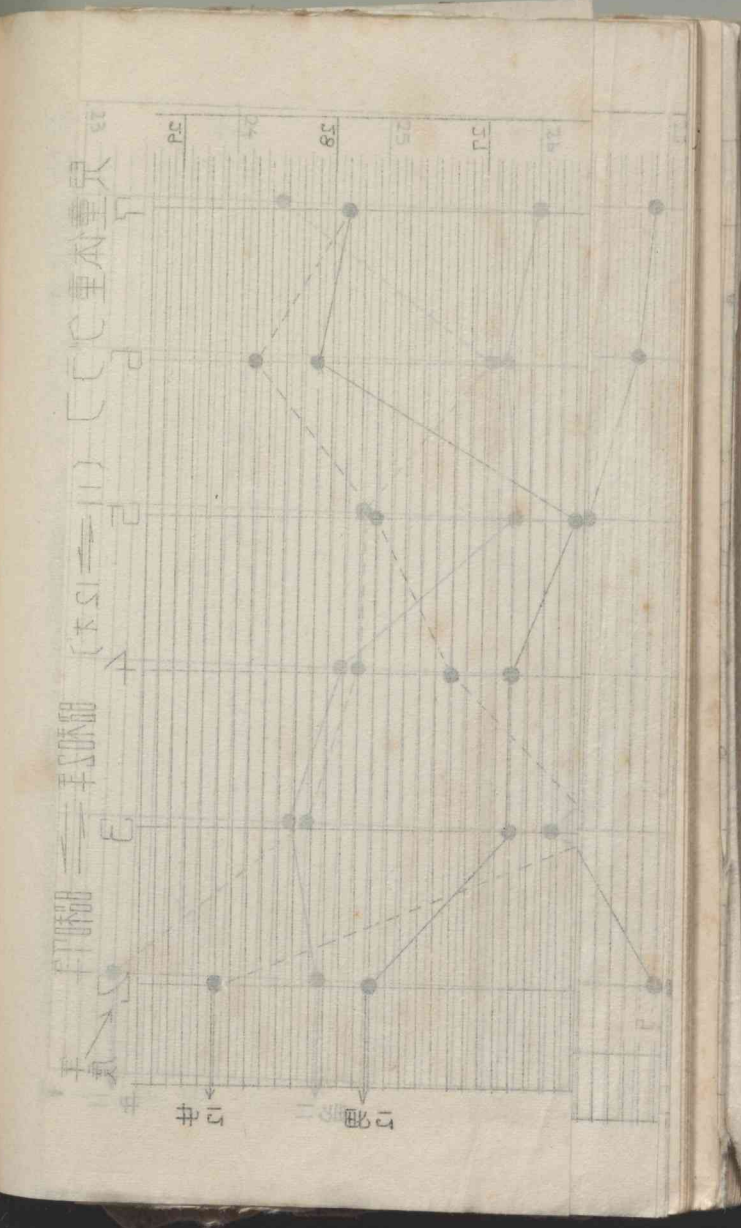
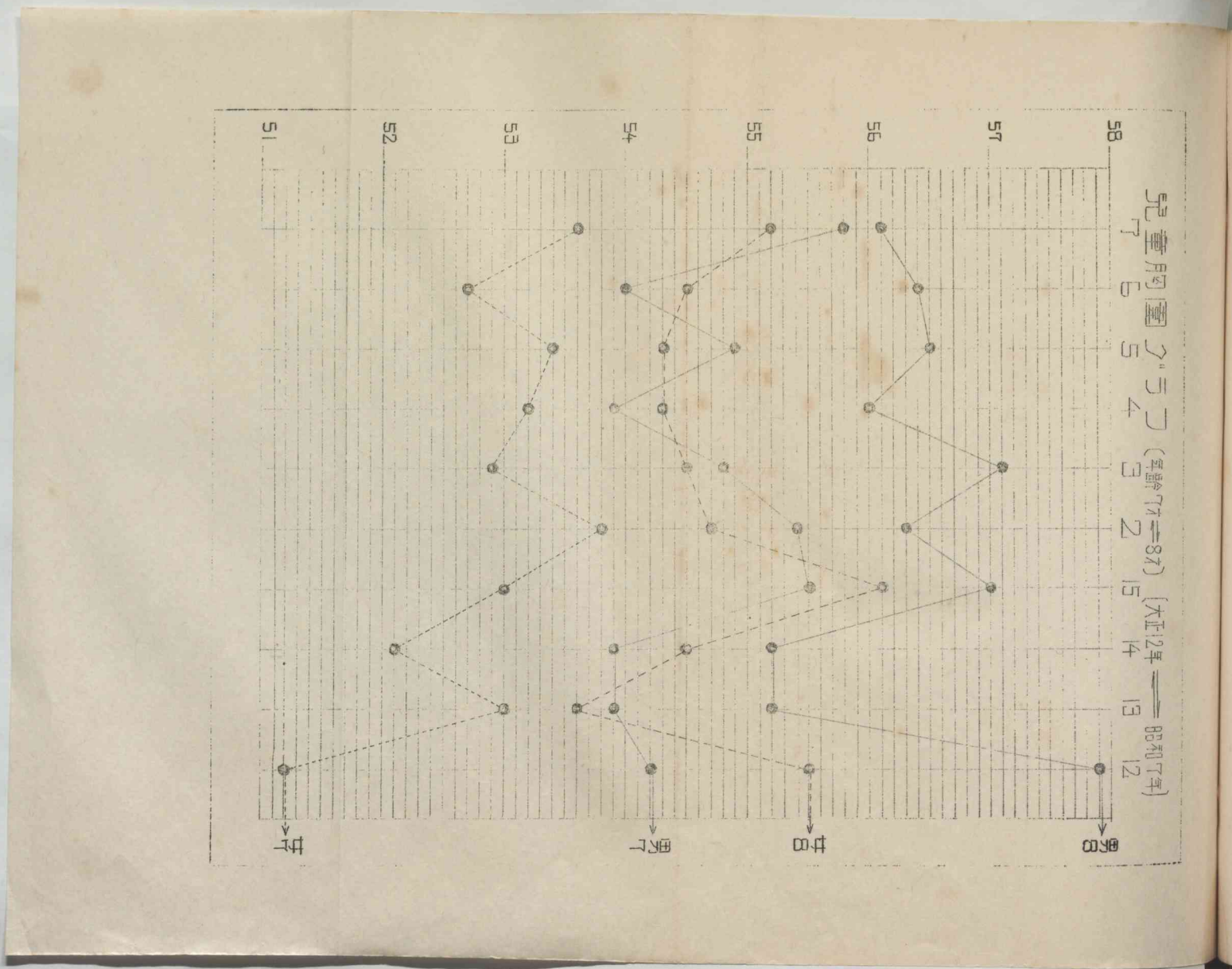
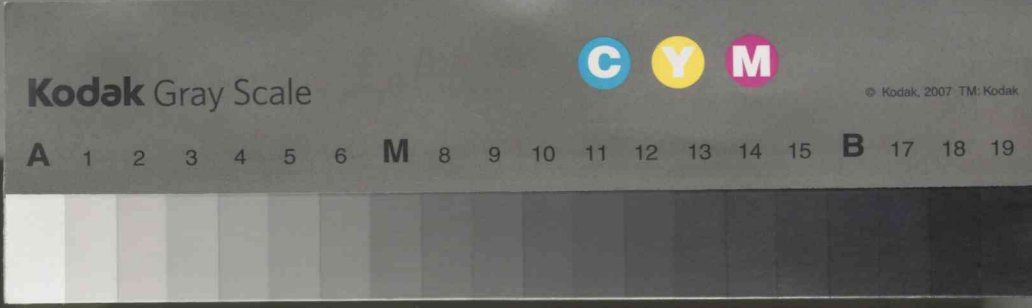


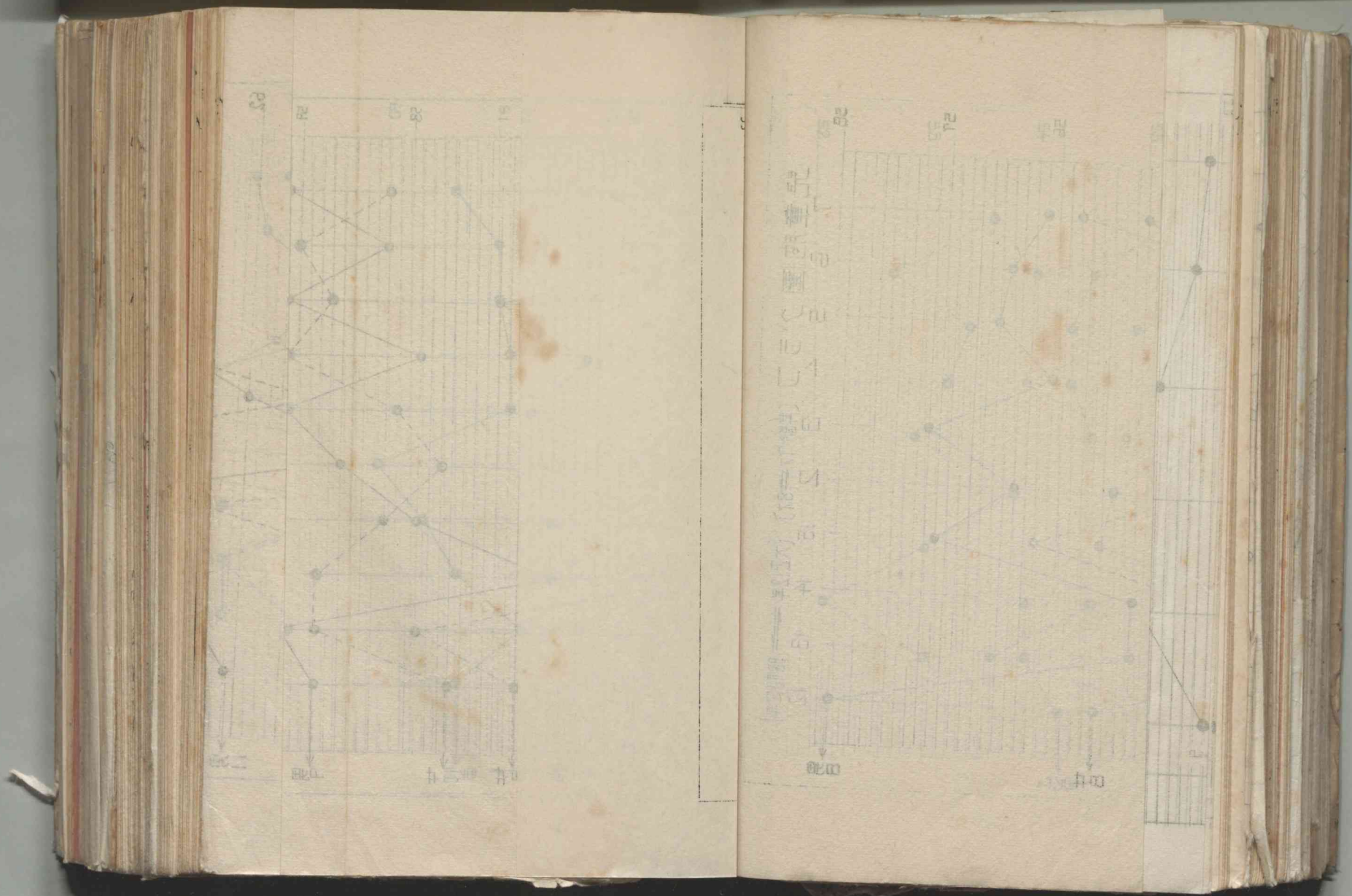
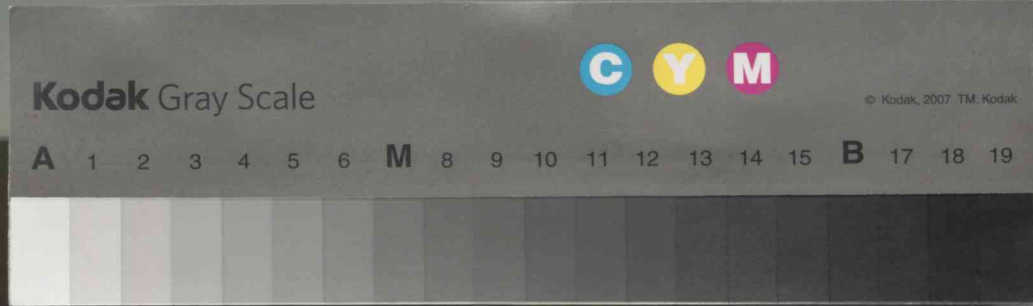
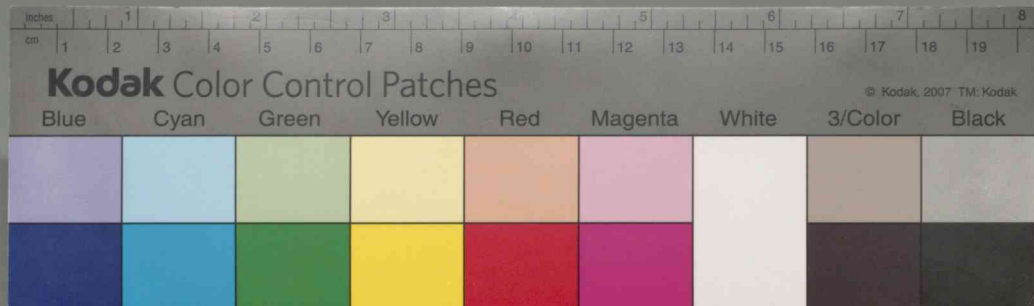


492 西大芦地区 西大芦小学校所蔵資料

13



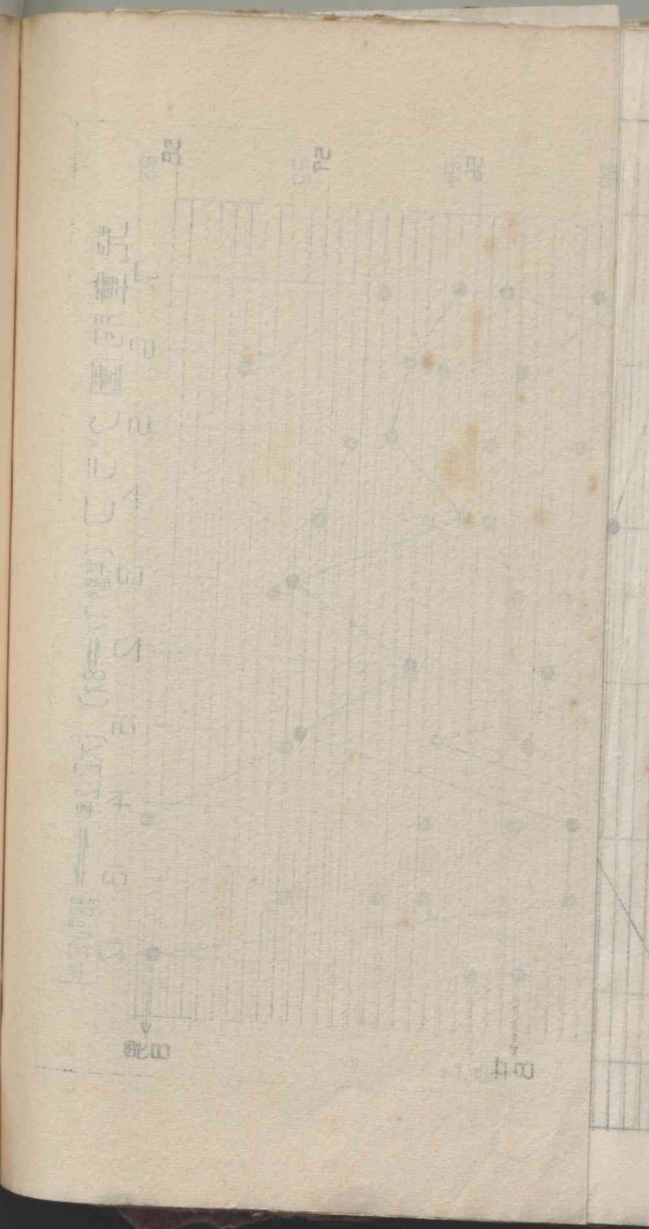
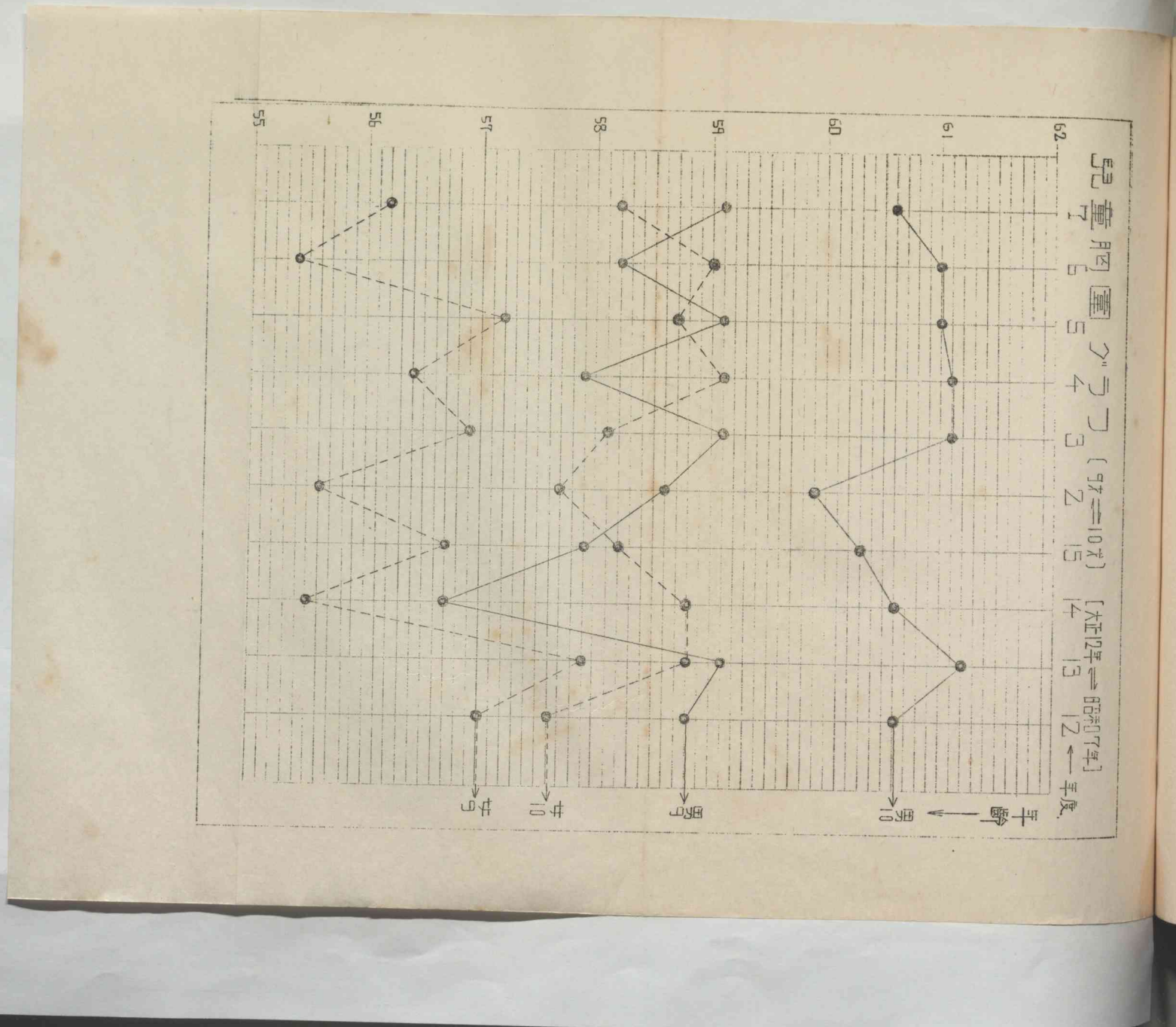
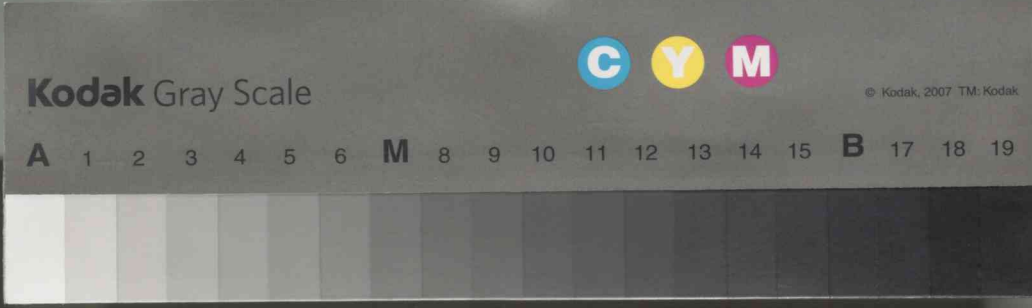
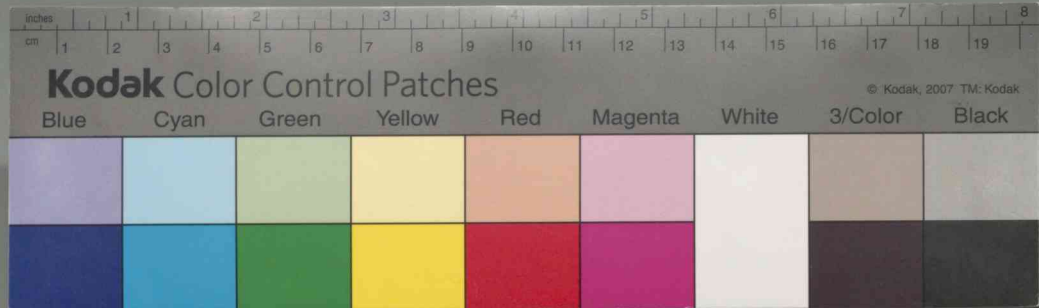


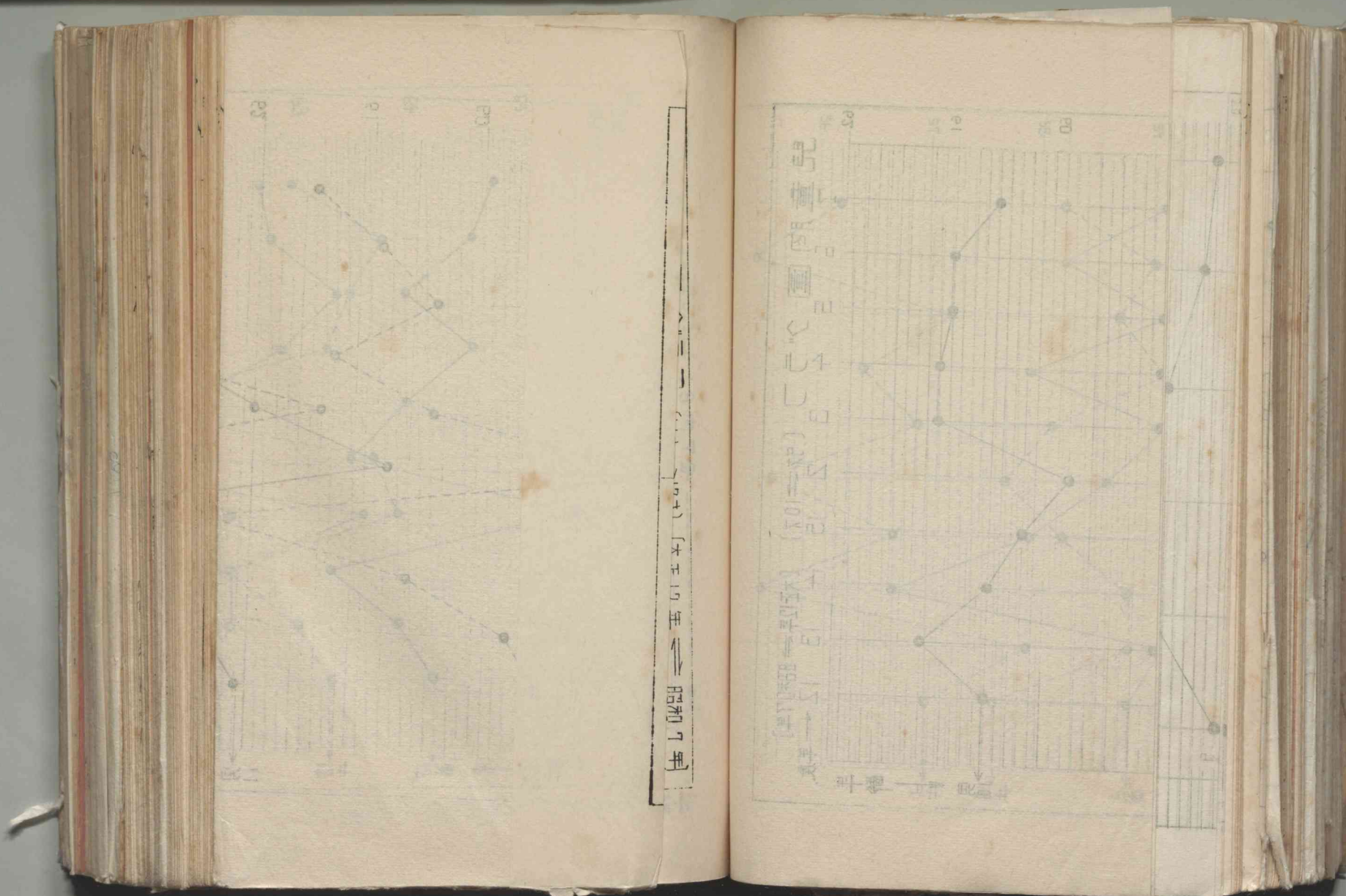


492 西大芦地区 西大芦小学校所蔵資料

13



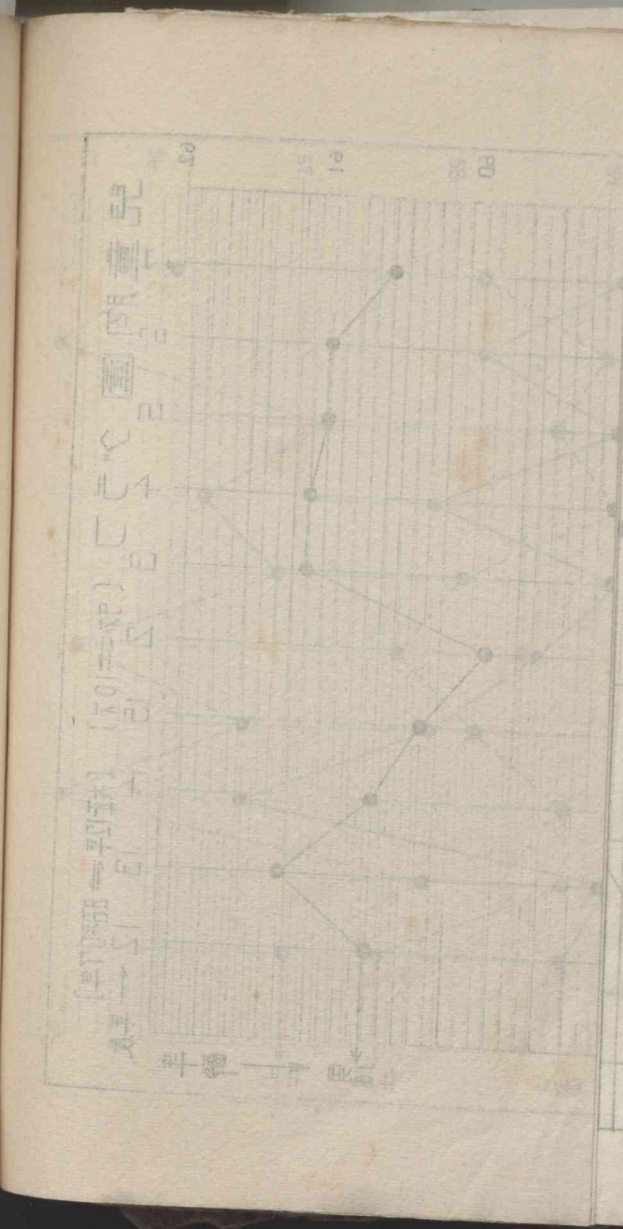
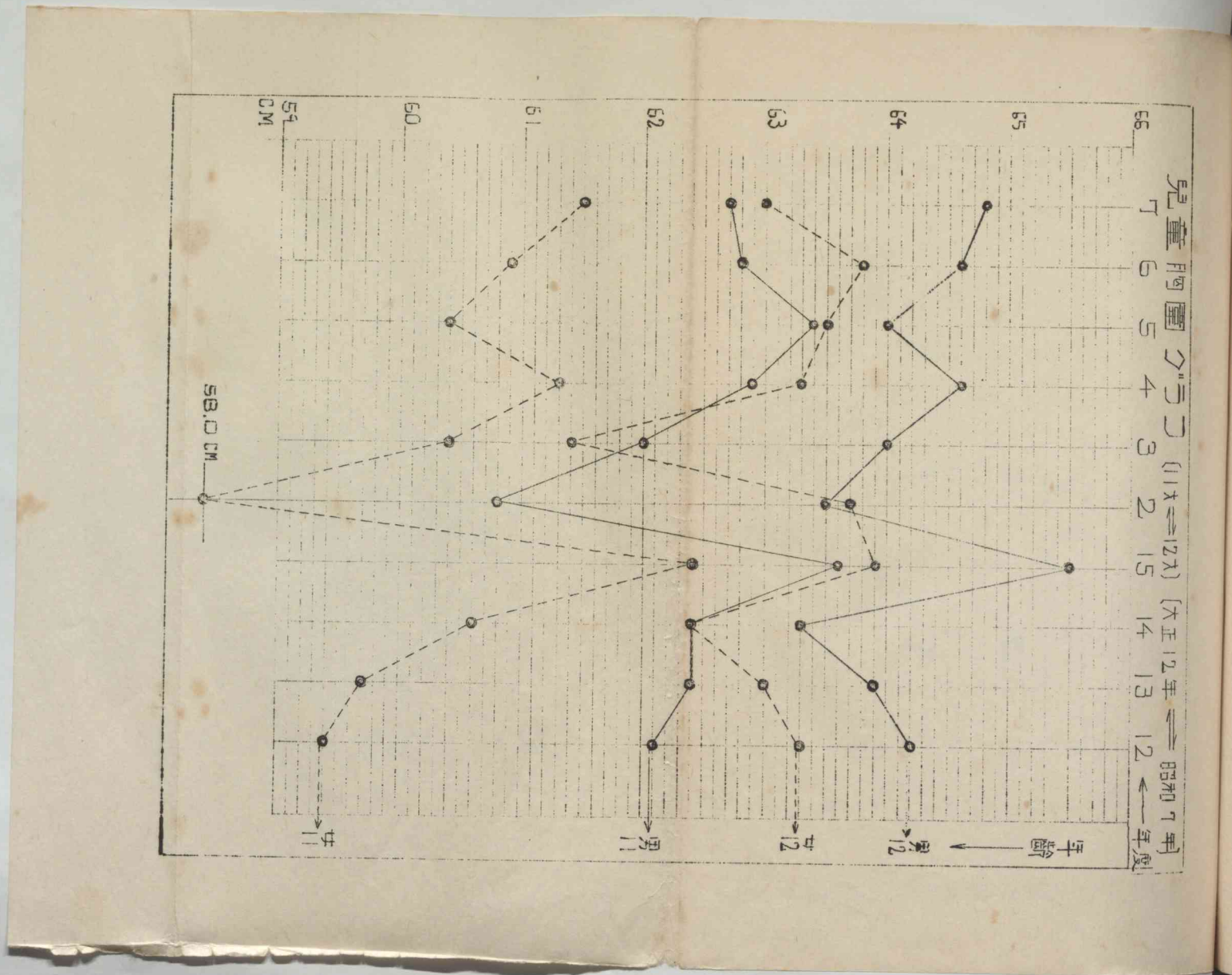
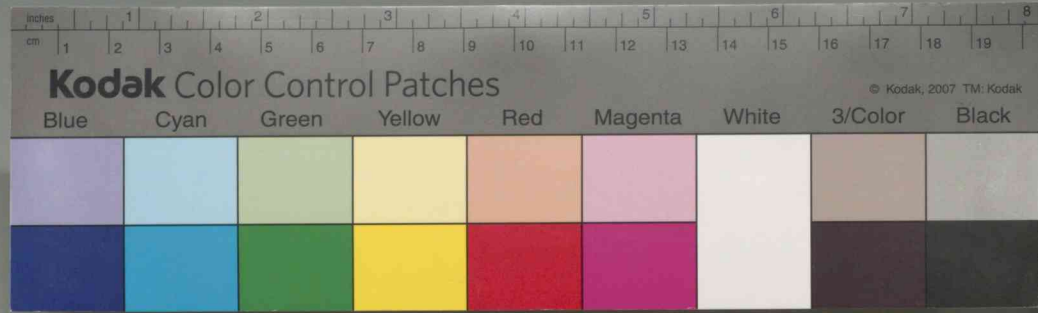


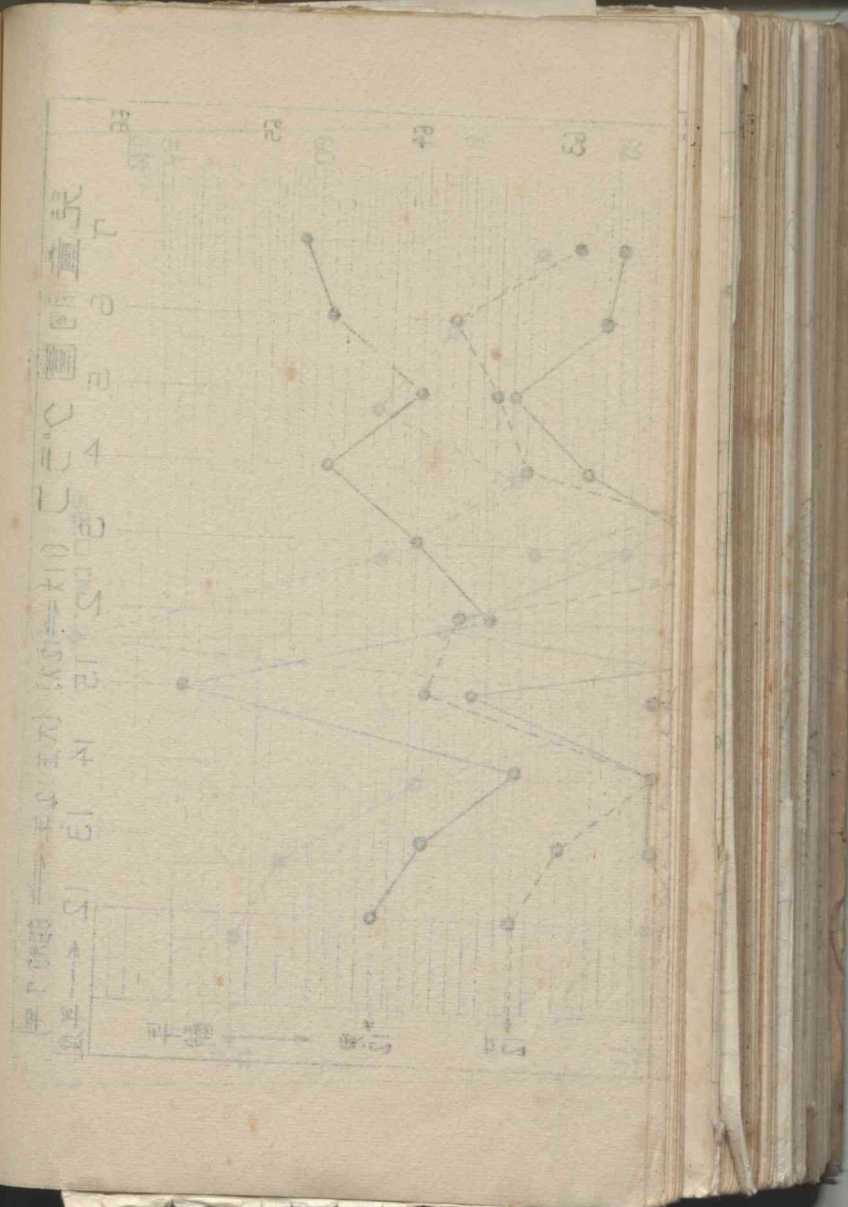
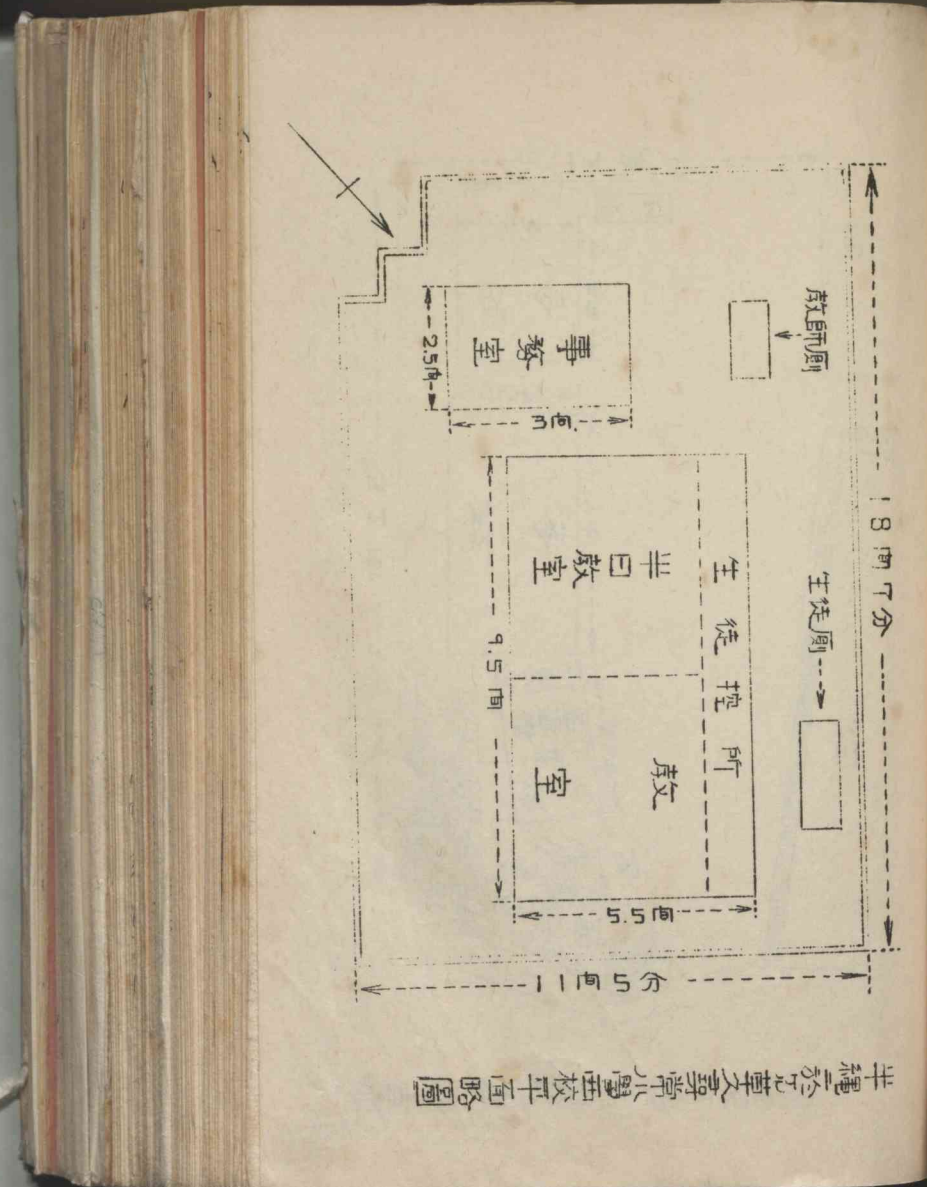
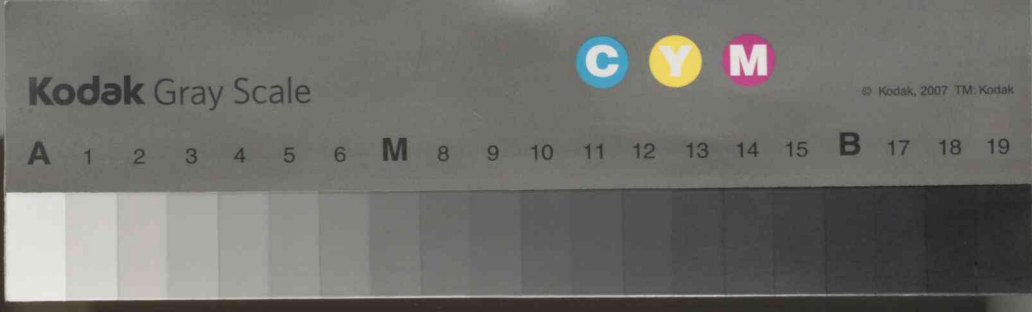
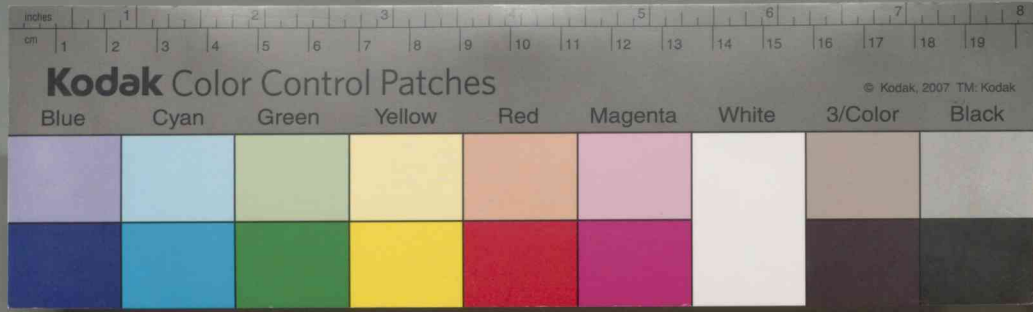


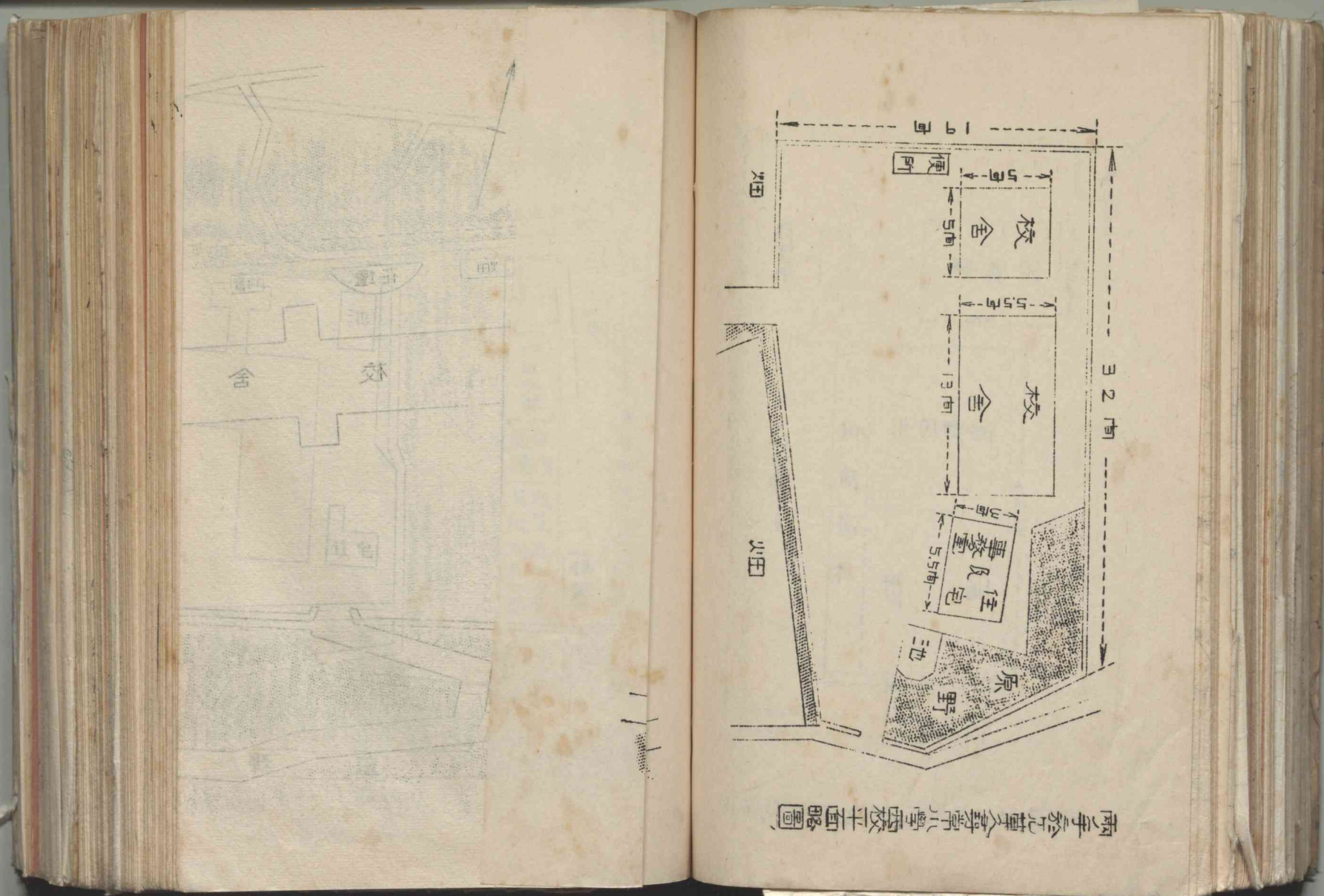
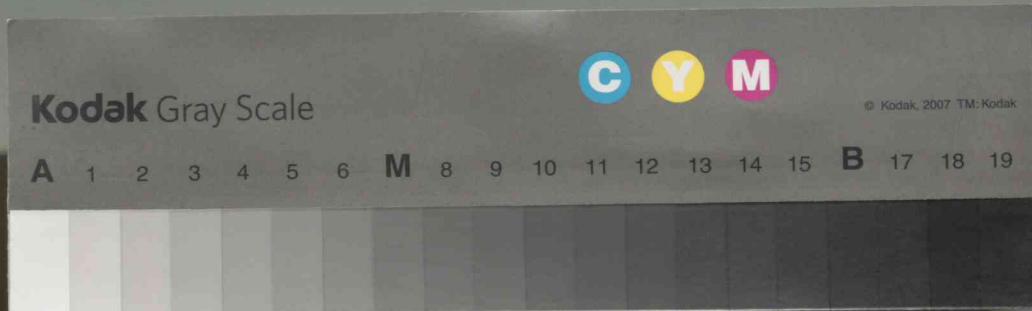
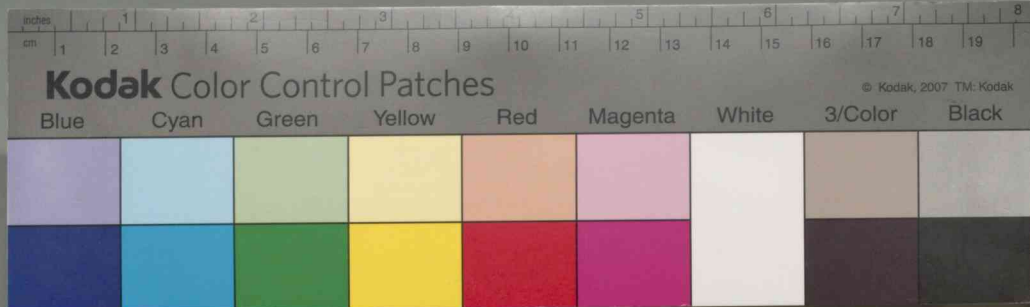
492 西大芦地区 西大芦小学校所蔵資料

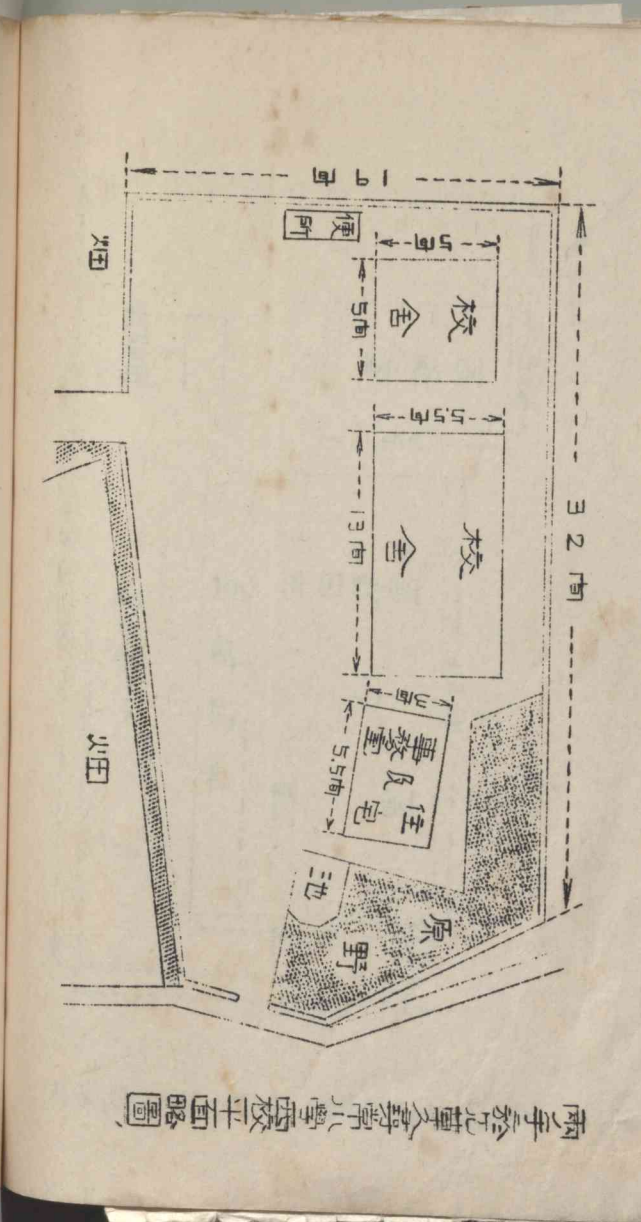
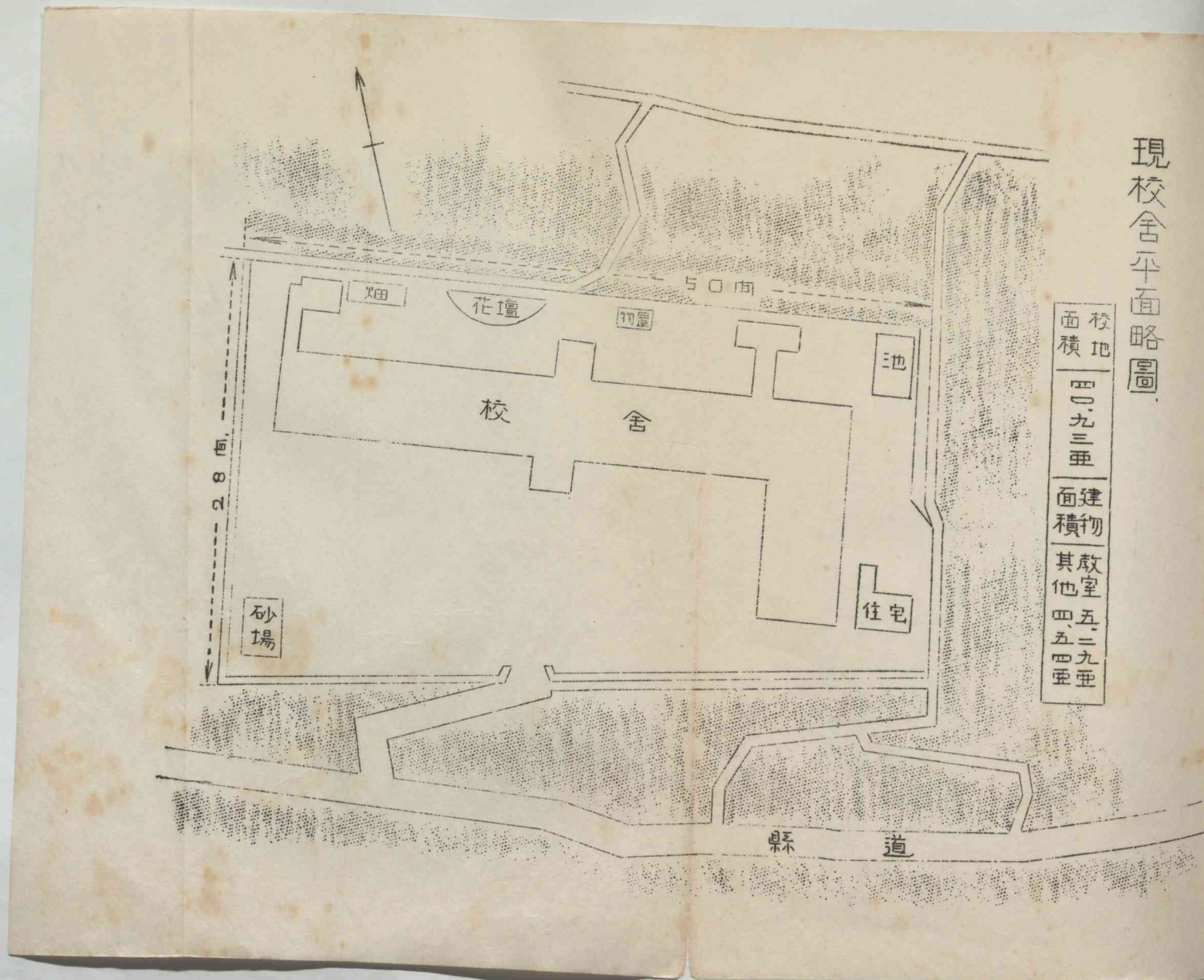
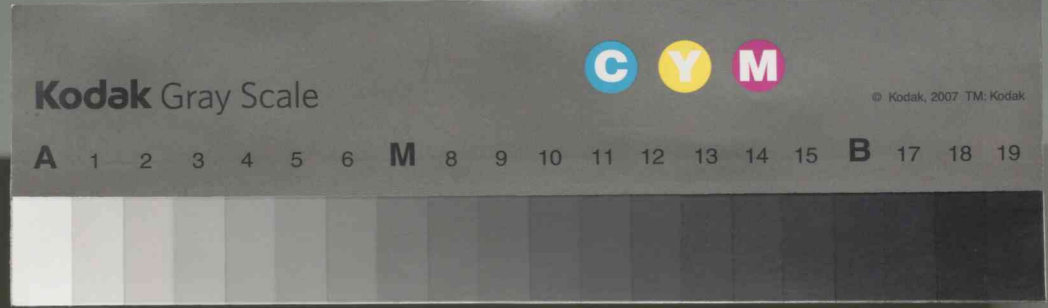
13

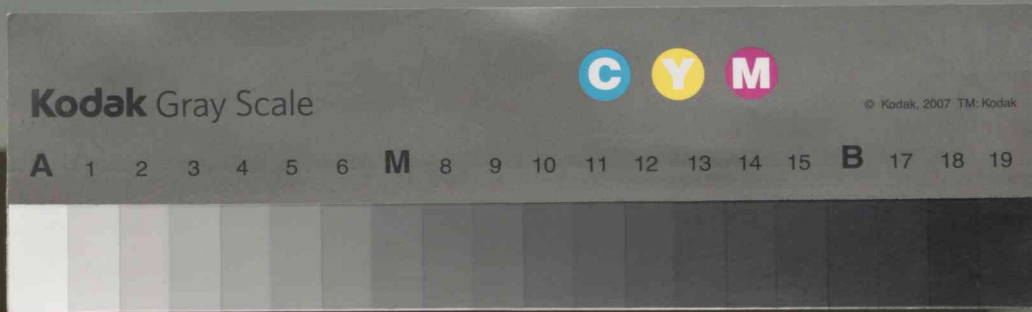












Ⅲ 西大芦農業補習學校
沿革

大正十三年十一月二十三日本校設立認可、西大芦高等小學校併置ニ東西両尋常小學校ニ分教場ヲ置キ開校ス。

大正十五年四月ヨリ尋常任教員ヲ置キ通年制書間教授トナス、大正十五年九月學則變更認可、兩分教場ヲ廢シ現在ニ至ル。

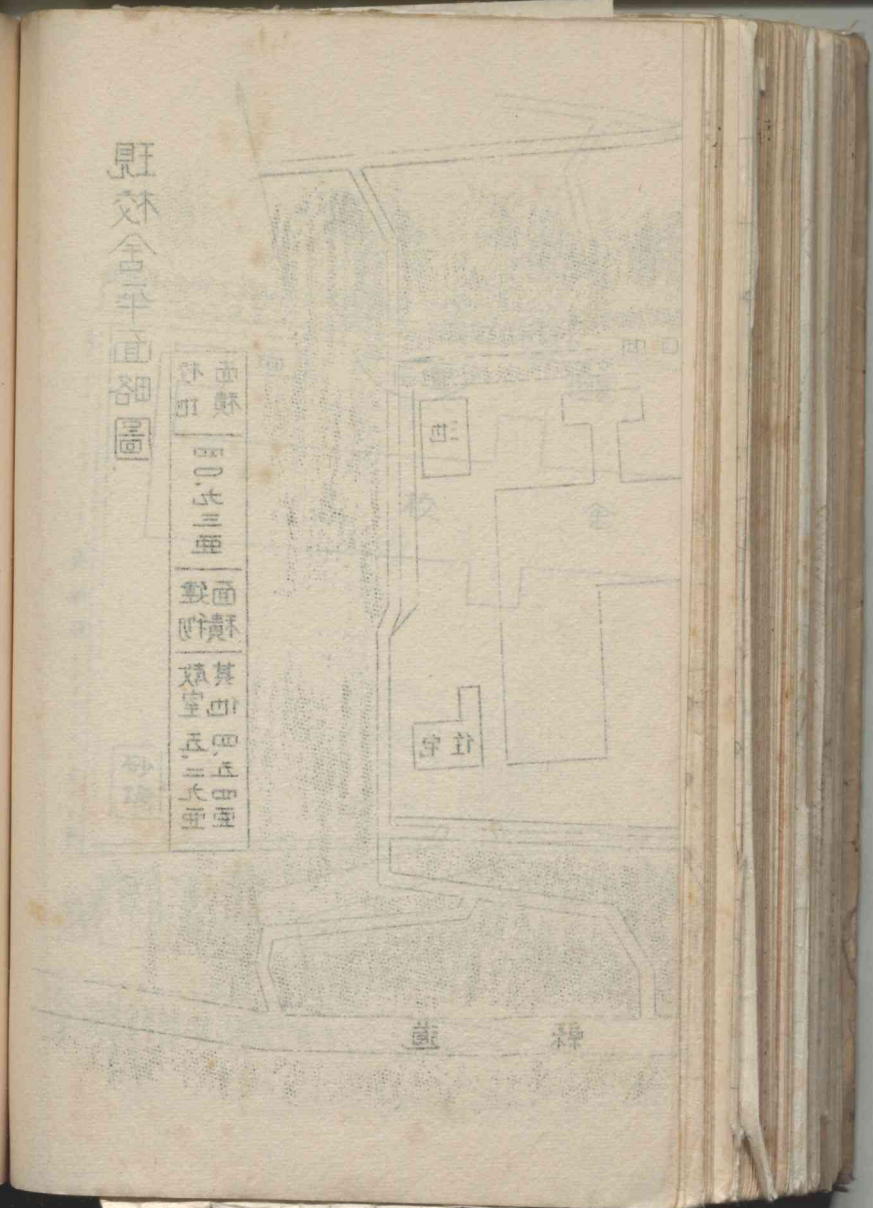
2. 經營ノ方針

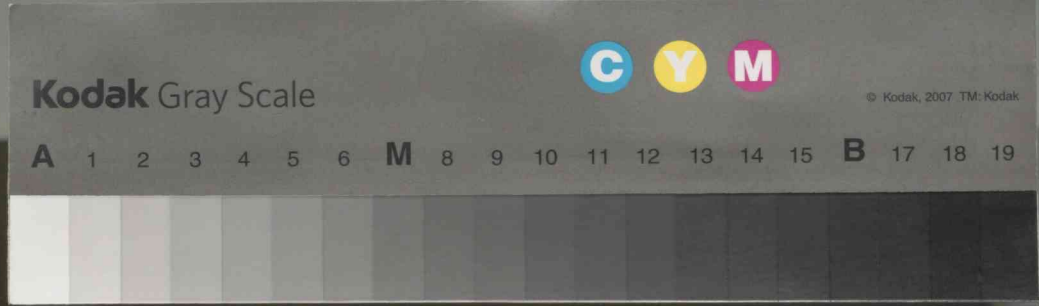
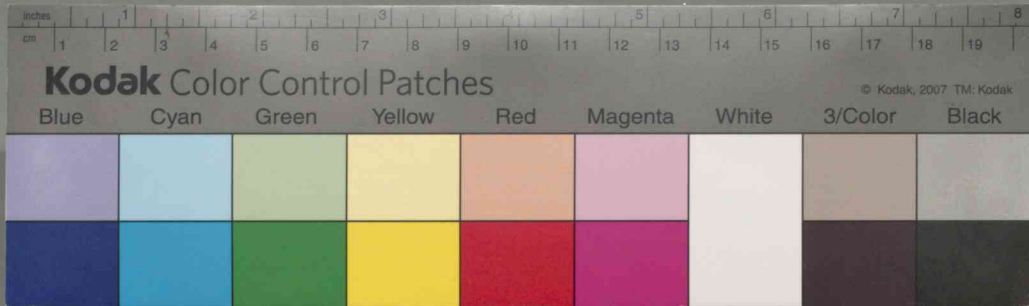
A 職業教育ニ力ヲ注グコト。

本村長が各自確実ニ職業ニ従事シテ各々其ノ生活ノ根柢ヲ鞏固トラスルハ本村ノ進展ニ至大ニ關係ヲ有ス。故ニ小學校ヲ卒業セシ一般子弟ニ對シテ職業教育ヲ施シ獨立自給ノ道ヲ講ズル個人ノニ又國家的ニ願ハ肝要ナリト云フヘシ。殊ニ今日ハ如何ナル職業ト雖モ科擧ノ適用ニ對シテ先分テ知識ヲ得ルニ非ザレバ到底自己ノ職業ヲニテ満足スル結果ヲ收ムルコト能ハザルベシ。茲ニ於テ本校教育ニ依リテ之ヲ修養研鑽ヲササニメ職業的堪能ヲ發揮セシムルヤウ努力スベシ。

B 社會教化ノ中心的活動ヲラシムルコト。

教化ノ自前ハ實行活動ニテ、小學校ヲ以テ社會教化ノ中心トラスルコトハ勿論ナリモ、之ヲ事實





B

一 本校栃木縣上野原郡西大芦農業者補習學校ト稱ス。
 二 本校ハ西大芦高等小學校ニ併置ス。
 三 本校ハ小學校ノ教科ヲ卒業シ職業ニ従事スル者ニ対シ職業ニ関スル知識技能ヲ授クルトス。
 四 本國民生活ニ必要ナル知識ヲ授クルヲ以テ目的トナス。
 五 編制及修業年限

一 本校ニ前期後期及高等科ヲ置ク。
 二 修業年限

前期	オ一學年	オ二學年
後期	オ一學年	オ二學年
高等科	オ一學年	オ二學年
高等科	オ一學年	オ三學年

一 學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル。
 二 學年ヲ分ケテ左ノ學期トナス。

オ一學期	自四月一日	至八月三十一日
オ二學期	自九月一日	至十二月三十一日
オ三學期	自一月一日	至三月三十一日

A

上ノ実績ハ青年團農友會單人會其他各種団体ノ活動ニ俟ツト大ナリ而シテ我ガ農業補習學校ハ我ガ村ニ於ケル青年子弟ノ唯一ノ修養機關ニシテ之ヨリ青年子弟ヲ啓蒙シ而シテ之ガ実行活動ヲ促スハ最モ便利ニシテ有効ナル道ナリ即チ我ガ村ニ止マルベキ青年子弟ハ我ガ村ノ後進者ニシテ現在ヲ改善スルト共ニ將來ノ文化ヲ進展セシムベキモノナリ故ニ本村ニ在リテ農業者ニ對シテ青年團ニ於ケル者ヲ中心トシテ活動セシムルコトハ最モ有益ナル信ズ殊ニ青年團ノ向上ノ念ニ燃エ氣力旺盛ニシテ且ツ慣習情實ニ因ハルコトナリ活動スベキ英氣アリ故チ村内ニ於ケル各種団体カ之ヲ理解シ之ヲ中心トシテ適當ニ援助ヲナシテ郷土ノ改善ニ相當ニ相意義我ガ村トシテ信ズ。

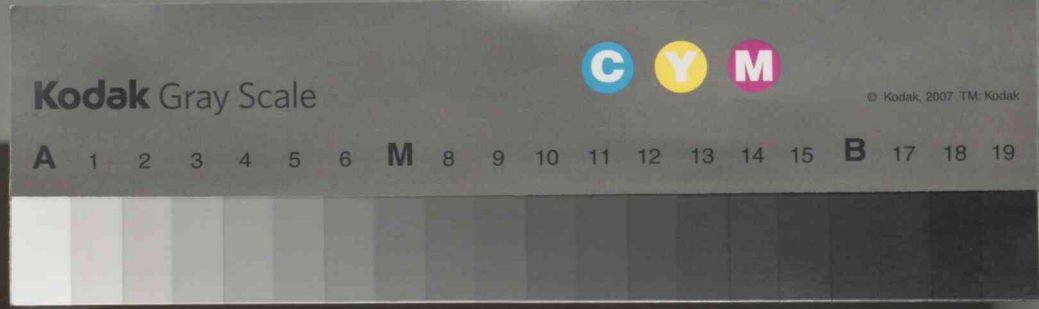
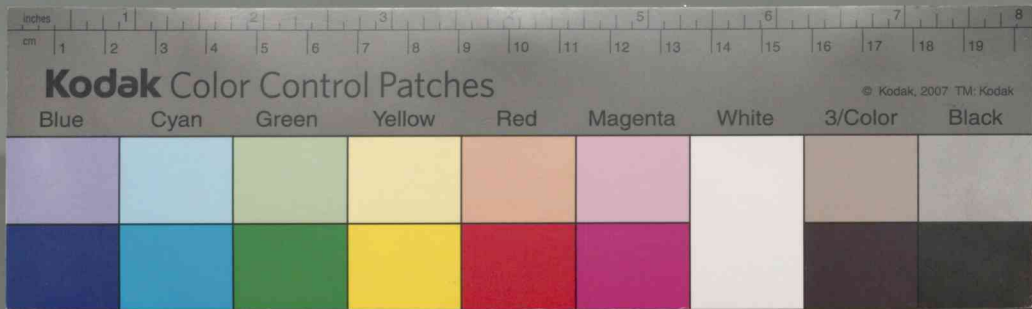
尚之カ徹底上ノ主要綱領ハ

一 健康ニシテ而シテ熱烈ナ國己精神ノ把握者ヲ得ルコトニ努ム。
 二 田園趣味ノ甦生ヲ圖リ農村安住ノ氣風ヲ確立シ以テ郷土ノマノニ貢獻セシムルコトニ努ム。
 三 人生生活ノ本義ヲ悟リ勤勞誠實農業ニ従事スルト夫ニ現代ノ經濟組織ニ鑑ミヨリヨキ經營ノ方法營業ノ方法ニ臨ミトスル素地ノ培養ニ努ム。

三 學 則

A 目的及設置名稱

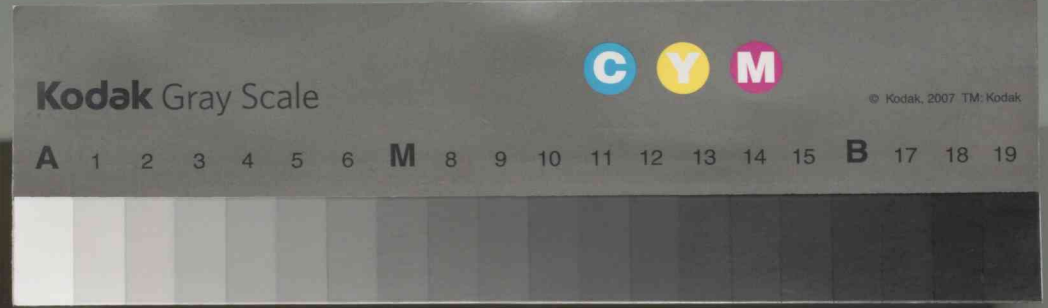




學科目、教授時數及課程

計	後期						前期					
	農業	理科	地理	算學	國語	修業	農業	理科	地理	算學	國語	修業
二八〇	一一〇	一一〇	一一〇	一一〇	一一〇	一一〇	二五〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
	作物、土壤、肥料、養蠶、林業、農經	物理、化學、生物、衛生、體育、音樂、美術	地理、人文、地文、大要	算術、珠算、代數、幾何	國語、作文、習字	道德、愛國心、公民心得	農業、大要	物理、化學、生物、衛生、體育、音樂、美術	地理、人文、地文、大要	算術、珠算、代數、幾何	國語、作文、習字	道德、愛國心、公民心得
二八〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	二五〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
二八〇	八〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	同上	同上	同上	同上	同上	同上
	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上





數者業卒 創立以來	前年度	數徒生籍在			種別	A 在籍生徒數及卒業者數
		第三學年	第二學年	第一學年		
二					男	前期
					女	前期
三九	六	六	二	九	男	後期
					女	後期
		八	八	九	男	高等科
					女	高等科
四一	六	一四	一〇	八	男	合計
					女	合計

計	農業	体操	修身	學科	
				授時數	課程
一四〇	四〇	七五	二五	二年內	第一學年
	養蚕 作物 土壤 肥料 農業經營	啟 練	道徳 勞働 公民 信	二年內	第二學年
一四〇	同上	同上	同上	二年內	第三學年
	同上	同上	同上	二年內	第三學年

石、外農業實習課に出張教授をトラス。



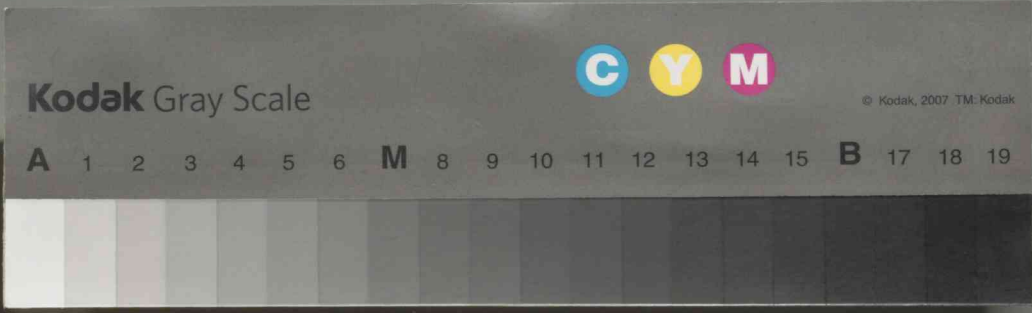


學事關係者		年	月	日	事項	頂
明治二十一年	市町村制ノ實施ノ結果福田彌五八村長ニ就職					
明治二十二年	福田村長辭任ニ付					
明治二十三年	並木佐一村長ニ就職					
明治二十四年	星野一乘學務委員ニ就職					
明治二十五年	並木村長辭任					
明治二十六年	神家滿三郎村長就職					
明治二十七年	學務委員星野一乘滿期ノ上再任					
明治二十八年	石原源重郎學務委員就職					
明治二十九年	福田彌五八村長ニ就職					
明治三十年	學務委員星野一乘辭任					

年度	就學出席		前年度出席歩合
	就學	出席歩合	
昭和四年五月末調	六一、五四	六二、七五	
昭和五年五月末調	六五、〇八	六五、八二	
昭和六年五月末調	七三、六八	六五、九四	
自昭和六年四月一日起至昭和六年十月三十一日		七〇、二八	

正昭和四、五、六年ニ於テ就學出席、比較対照



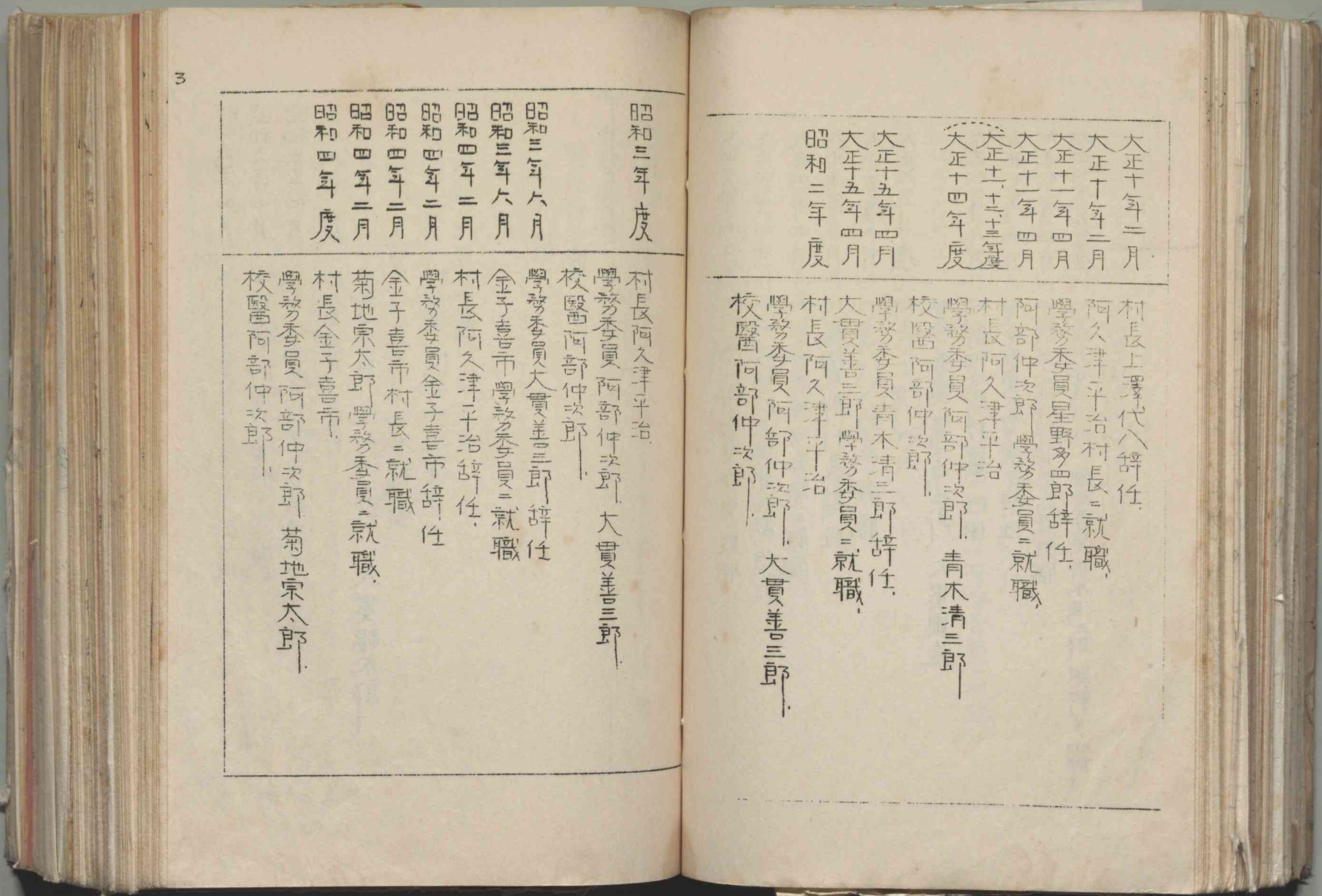
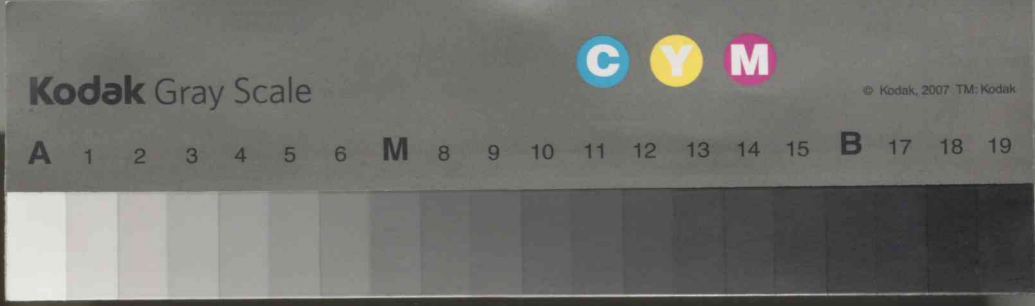


2.

大正三年四月	青木清三郎學務委員=就職
大正四年四月	學務委員阿久津平治辭任
大正四年四月	大貫寅造學務委員=就職
大正五年八月	大貫福太郎村長辭任
大正五年八月	上澤代八村長=就職
大正六年一度	村長上澤代八
大正六年九月	學務委員青木清三郎、大貫寅造
大正七年四月	阿部仲次郎校醫=任用
大正七年四月	學務委員大貫寅造辭任
大正七年四月	星野多郎學務委員=就職
大正七八九年度	村長上澤代八、學務委員青木清三郎、星野多郎 校醫阿部仲次郎

明治三十八年四月	上澤半兵衛學務委員=就職
明治三十九年四月	福田弥五八村長辭任
明治三十九年四月	櫻淵照吉村長=就職
明治四十年三月	學務委員石原源重郎辭任
明治四十年四月	村澤貞三郎、上澤半平、學務委員=就職
明治四十一年三月	櫻淵照吉村長辭任
明治四十一年三月	上澤代八村長=就職
明治四十四年一月	上澤代八村長辭任
明治四十四年一月	大貫福太郎村長=就職
大正二年九月	學務委員村澤貞三郎辭任
大正二年九月	阿久津平治學務委員=就職
大正三年一度	村長大貫福太郎





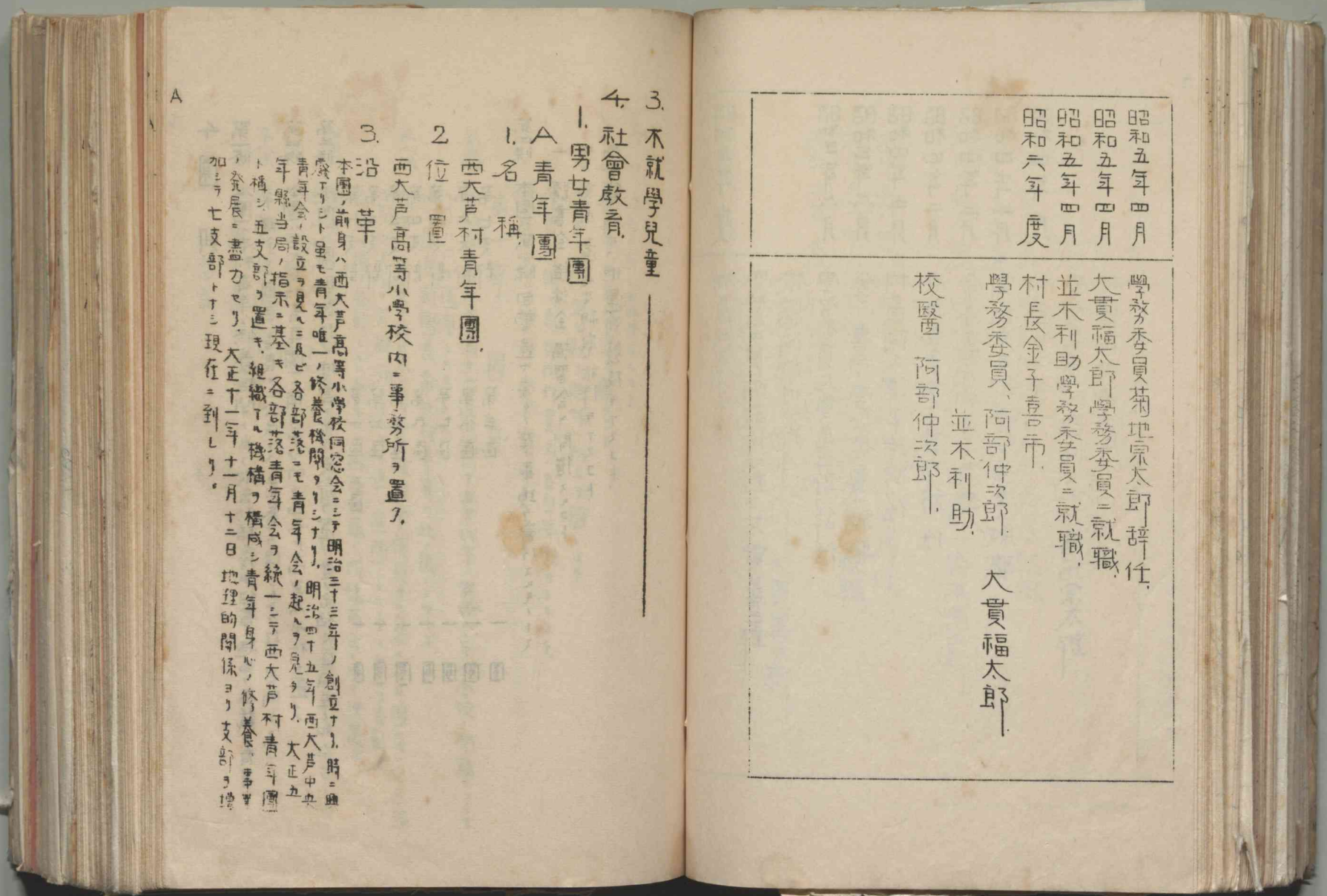
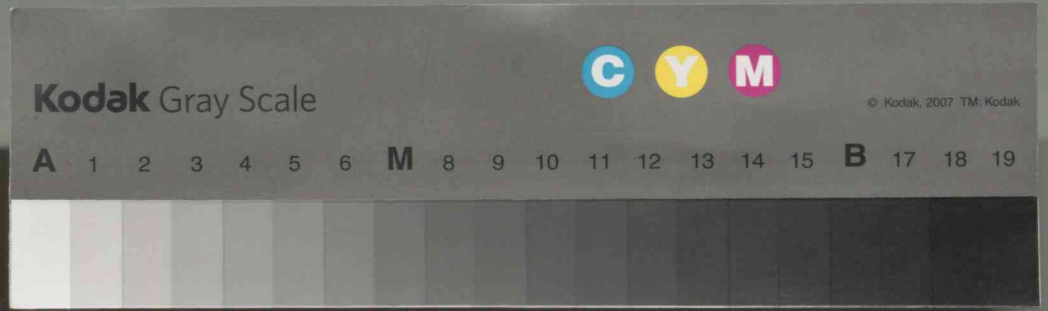
昭和三年度
 昭和三年六月
 昭和三年六月
 昭和四年二月
 昭和四年二月
 昭和四年三月
 昭和四年三月
 昭和四年度

校長阿久津平治
 學務委員阿部仲次郎 大貫善三郎
 校醫阿部仲次郎
 學務委員大貫善三郎 辭任
 金子喜市 學務委員 就職
 村長阿久津平治 辭任
 學務委員金子喜市 辭任
 金子喜市 村長 就職
 菊地原太郎 學務委員 就職
 村長金子喜市
 學務委員阿部仲次郎 菊地原太郎
 校醫阿部仲次郎

大正十年二月
 大正十年二月
 大正十一年四月
 大正十一年四月
 大正十一年四月
 大正十一年四月
 大正十四年度

校長上澤代八 辭任
 阿久津平治 村長 就職
 學務委員星野多四郎 辭任
 阿部仲次郎 學務委員 就職
 村長阿久津平治
 學務委員阿部仲次郎 青木清三郎
 校醫阿部仲次郎
 學務委員青木清三郎 辭任
 大貫善三郎 學務委員 就職
 村長阿久津平治
 學務委員阿部仲次郎 大貫善三郎
 校醫阿部仲次郎





昭和五年四月
昭和五年四月
昭和五年四月
昭和六年度

學務委員菊地京太郎辭任
大貫福太郎學務委員就職
並木利助學務委員就職
村長金子重吉市
學務委員 阿部仲次郎 大貫福太郎
並木利助
校醫 阿部仲次郎

3. 不就學兒童
4. 社會教育

1. 男女青年團

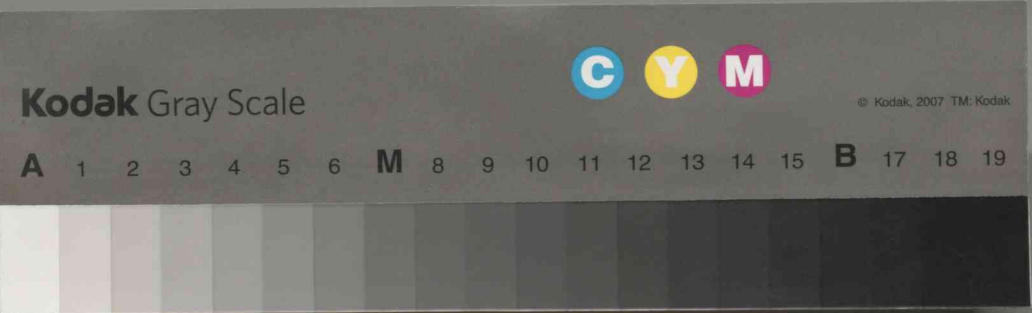
△ 青年團
1. 名稱
西大芦村青年團

2. 位置
西大芦高等小學校内ニ事務所ヲ置ク

3. 沿革

本團、前身ハ西大芦高等小學校同窓会ニシテ明治三十三年ノ創立ナリ。時ニ興
廢アリシト雖モ青年唯一、修養機關ナリシナリ。明治四十五年西大芦中央
青年會、設立ラレタリ。各部落ニモ青年會、起ルル見タリ。大正五
年縣当局、指示ニ基キ各部落青年會ヲ統一シテ西大芦村青年團
ト稱シ、五支部ヲ置キ、組織ヲ整備シ、積極ニ青年身心、修養、事業
ノ發展ニ盡力セリ。大正十二年十一月十二日地理的関係ヨリ支部ヲ増
加シテ七支部トシ、現在ニ到リ。





4. 團 則

第一條 本團ハ本村青年、修養機關ト爲リ、教育勸誘及成申詔書、趣旨ヲ奉戴シ、青年ヲ
 三才健全ナル國民、善良ナル公民トシ、素養ヲ得シムル以テ目的トス。

第二條 本團ハ西大芦村青年團、稱シ事務所ヲ西大芦高等小學校ニ置ク。

第三條 本團ハ團則執行、便宜ニ依リ支部ヲ置ク其ノ名稱及區域左ノ如シ。

第一支部 第一區、二區
 第二支部 第三區
 第三支部 第四區
 第四支部 第五區
 第五支部 第六區
 第六支部 第七區
 第七支部 第八區
 第八支部 第九區

第四條 本團ハ第一條、目的ヲ達セシムル爲メ、左ノ事項ヲ實行スルモノトス。

一 讀書會、講演會、講習會ヲ開催スルコト。
 二 登山、遠足、視察旅行ヲナスコト。
 三 警斂其、他運動競技ヲナスコト。

第五條 公共ノ爲ニ盡力スルコト。
 第六條 健全ナル娛樂ヲ起シ趣味、向上ヲ圖ルコト。
 第七條 經費支辨、爲共同作業又ハ各自勞動ヲナスコト。
 第八條 團員心行ノ事項ヲ定メ、實行スルコト。

第一章 團 員

第五條 本村内ニ居住シ、滿十二才以上、滿二十五才以下ノ男子ニシテ小學校、學籍ヲ了ラザル者ハ、凡テ團員トスルコトヲス。

第六條 團員ニシテ、修養ニ努メ、操行地、操業ヲ足ル者ハ、團員トシテ、滿二十才以上ニシテ、年齢滿二十五才ニ達シ、團員ニシテ、ハ之ニテ表彰ス。

第七條 前條ニ依リ表彰スルニ當リテハ、支部長推薦シ、評議會合ニ於テ決定ス。

第八條 團員ニシテ、本團ノ目的ニ反シ、又ハ本團ノ體面ヲ汚ス行爲ヲナス者ハ、戒告ヲ與ヘ、若ハ除名スルコトヲスルコトヲス。

第二章 役 員

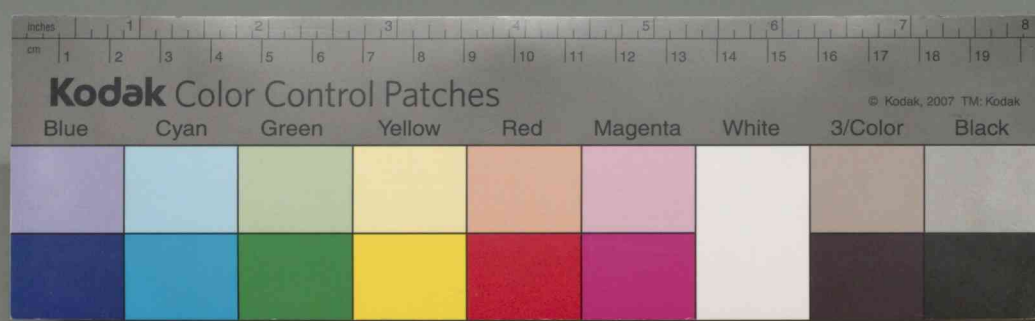
第九條 本團ニ左ノ役員ヲ置ク。

一 團 長 一 名
 二 副團長 二 名



第二條 本團ハ總理一名ヲ推戴シ指揮監督ヲ受ケルモノトス總理ハ本團行動ノ目的及
 シスハ不穩當ト認ムルトキハ自己ノ意見ヨリ若シハ顧問ノ意見ヲ聽キ其執行ヲ
 停止若クハ制限スルコトヲ得
 第十三條 本團ハ顧問若干名ヲ推戴シ其援助ヲ受ケルモノトス
 第三節 會議
 第十四條 會議ヲ分チ評議會、幹事會及總會トス
 第十五條 評議會ハ評議員ヨリ組織シ必要ノ場合ニ於テ團長之ヲ召集ス
 一 本團ノ事業ノ決定ニ關スルコト
 二 決議ノ承認ニ關スルコト
 三 團員ノ表彰及制裁ニ關スルコト
 四 總理ノ推戴及顧問ノ推薦ニ關スルコト
 五 規則ノ設定及改廢ニ關スルコト
 六 其ノ他重要ナル事項
 第十六條 幹事會ハ團長、副團長、支部長、副支部長ヨリ組織シ團長之ヲ
 召集シ左ノ事項ヲ議決ス
 一 評議員會、總會、議決ニ附スルコト
 二 評議員ヨリ委任セラレシムルコト
 第十七條 團長ハ團務ヲ統括シ本團ヲ代表ス
 一 副團長ハ團長ヲ補佐シ團長事故アルトキハ之ヲ代理ス
 一 理事ハ團長、指揮、支々團務ヲ掌理ス
 一 評議員ハ支部長之ヲ兼務シ重要ノ事項ニ付キ評議スルモノトス
 一 支部長ハ團長、指揮ヲ受ケ支々一切ノ事務ヲ掌理ス
 一 副支部長ハ支部長ヲ補佐シ支部長事故アルトキハ之ヲ代理ス
 但シ團長ハ再選ス、團員以外、本ト至選出スルヲ得
 支部長、副支部長ハ支部長、副支部長、互選トス
 役員ノ任期ハ二年トス但シ補缺、選ハレシモノハ前任期間トス
 第十八條 團長、副團長ハ任期二年トシ評議會ニ於テ團員中ヨリ選舉ス
 但シ團長ハ再選ス、團員以外、本ト至選出スルヲ得
 支部長、副支部長ハ支部長、副支部長、互選トス
 役員ノ任期ハ二年トス但シ補缺、選ハレシモノハ前任期間トス





第十三條 本團ハ總理一名ヲ推戴シ指揮監督ヲ受ケルモノトス。總理ハ本團ノ行動ノ目的ヲ
 シスハ不穩當ト認ムルトモ自己ノ意見ヨリ若クハ顧問ノ意見ヲ聽キ其執行ヲ
 停止若クハ制限スルコトヲ得。
 第十三條 本團ハ顧問若干名ヲ推戴シ其援助ヲ受ケルモノトス。
 第三章 會 議
 第十四條 會議ヲ分チ評議會、幹部會、及總會トス。
 第十五條 評議會ハ評議員ヨリ以テ組織シ必要ノ場合ニ於テ團長之ヲ召集ス
 會議ノ議長ハ團長之ヲ當リ評議員會ノ議決スル事項概左ノ如シ
 一 本團ノ事業選定ニ關スルコト
 二 決算ノ決定ニ關スルコト
 三 團費ノ表及制裁ニ關スルコト
 四 總理ノ推戴ハ顧問ノ推薦ニ關スルコト
 五 規則ノ設定及改廢ニ關スルコト
 六 其他重要ナル事項
 第十六條 幹部會ハ團長、副團長、支部長、副支部長ヨリ以テ組織シ團長之ヲ
 召集シ左ノ事項ヲ議決ス
 一 評議員會、總會、議決ニ附スルコト
 二 評議員ヨリ委任セラレタルコト
 第十七條 團長ハ團費ヲ統括シ本團ヲ代表ス
 一 副團長ハ團長ヲ補佐シ團長事故アルトキハ之ヲ代理ス
 一 理事ハ團長ヲ指揮シ支團事務ヲ掌理ス
 一 評議員ハ支部長之ヲ兼務シ重要ノ事項ニ付キ評議スルモノトス
 一 支部長ハ團長ヲ指揮シ支團一切ノ事務ヲ掌理ス
 一 副支部長ハ支團長ヲ補佐シ支團長事故アルトキハ之ヲ代理ス
 第十八條 團長、副團長ハ任期二年トシ評議會ニ於テ團員中ヨリ選舉ス
 但シ團長ハ再選スル團員以外ノ者トシ副團長ハ再選スルヲ得
 一 支部長、副支部長ハ支團員中ヨリ互選トス
 一 役員ノ任期二年トス但シ補缺ノハ選ハレシモノハ前任期間トス



